CDP2022フォレスト質問書 詳細編ウェビナー

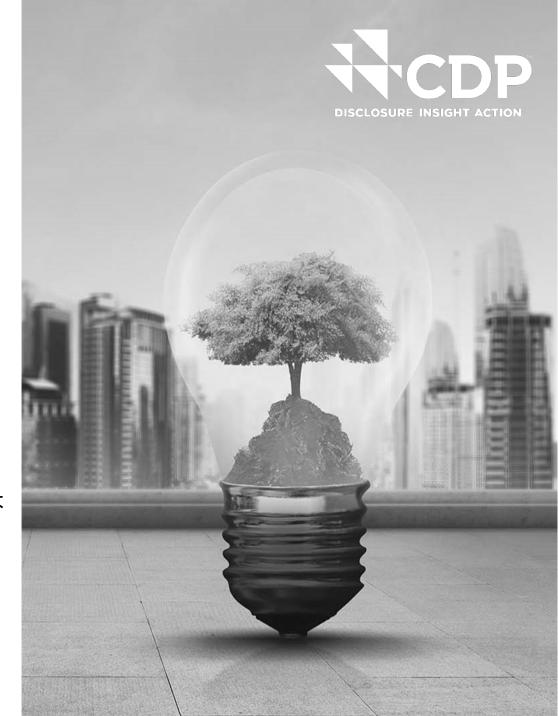
2022年5月16日

CDP日本事務局

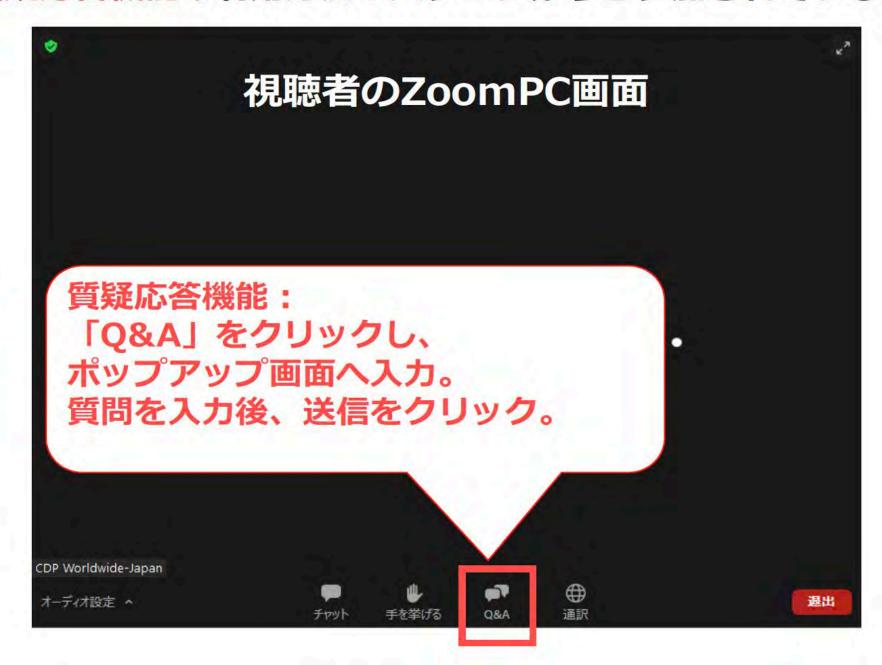


留意事項

- ▼本ウェビナーでは、全セクターの企業に関連する重要項目や主要な変 更点について取り上げます。軽微な変更点やセクター固有質問での評価基準の変更点については、こちらの資料をご確認ください。
- ▼質問書のガイダンス及びスコアリング基準は、最新のベストプラクティスの反映や、回答データの質の向上等を目的として、開示サイクルの途中で更新される場合がございます。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくはwww.cdp.netのオフィシャルガイダンスをご参照ください
- ▼ 本ウェビナーの無断録画・録音・掲載は禁止しております
- ▼本ウェビナーは録画されており、録画及び発表資料は、後日CDPウェブサイトでも一般公開する予定です。
- Zoom のQ&A機能を通じてご質問いただけます
 - Q&Aセッションをウェビナーの最後に設けておりますが、質問は 随時お送りください
 - 時間の制約上、すべての質問にお答えできない可能性がございます。あらかじめご了承ください



質疑応答機能の利用方法:パソコンからご参加されている場合



質疑応答機能の利用方法:モバイルからご参加されている場合











はじめに

フォレスト質問書:参考資料

CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION

(2022年5月時点)

※ 日本語: (日)、英語: (英)

関連資料	概要 	掲載場所
2022年フォレスト質問書 スコアリング基準(日)	各設問ごとの、詳細なスコアリング基準をご確認いただけます。言語を日本語に切り替えていただくことが可能です。	<u>リンク</u>
フォレスト質問書および 報告ガイダンス 2022 (日)	各設問の意図、ご回答いただきたい内容、用語の定義等をご確認いただけます。言語を日本語に切り替えていただくことが可能です。	<u>リンク</u>
2021年-2022年 フォレスト 質問書&スコアリング変更点ウェビナー (日)	前年(2021)の質問書およびスコアリング基準から変更された箇 所を日本語でご確認いただけます。	<u>リンク</u>
2021年-2022年 フォレスト スコアリング基準変更点 (英)	前年(2021)のスコアリング基準から変更された箇所の全体リストをご確認いただけます。	<u>リンク</u>
2022年フォレスト 評価カテゴリ―の重みづけ(英)	CDPのスコアリングでは、マネジメントレベル及びリーダーシップレベルの評価において、カテゴリーが設定されており、各カテゴリーに適用される評価上のウェイティングをご確認いただけます。	<u>リンク</u>
CDPフォレストレポート2021:日本版(日)	2020年CDPフォレスト回答企業のスコア及び回答の分析結果をご確認頂けます。	<u>リンク</u>
CDP 開示サポート 日本サイト(日) (フォレスト質問書2022-基礎編:動画/資料) (フォレスト質問書2022-上級編:動画/資料)	CDPでは日本企業様による開示を支援するために、日本語を通じた情報提供をしております。随時資料を公開していきますので、ぜひご参考にしていただければと思います。	<u>リンク</u>

DRIMING SUSTAINABLE ECONOMIES

回答の際の注意点



■スコアリングは、回答欄に記載された内容にのみ基づいて実施されます。 ⇒外部URLの参照、資料の添付(一部質問を除く)、他の回答欄を参照しなければならない回答等はスコアリングには反映されません。

NG回答例

- ・「当社のリスク管理活動の詳細については、ウェブサイト(http://www~~~)をご覧ください」
- ・「詳細は質問○○への回答内容を参照のこと」
- ▼無回答欄が多い場合はスコアが低くなってしまいます。
 - <u>Please explain(説明してください)</u>や<u>Description(詳細)</u>は必ず記入してください。
 - 数値記入欄において、空欄とゼロを回答することは意味が異なります。不明な場合は空欄のままで、把握していてゼロの場合は「0」と記入してください。
- ▼下位レベルで一定のスコアを満たしていないと、上位レベルのスコアが0になる質。問があります(例:マネジメントが満点の場合のみリーダーシップを評価)。

回答の際の注意点 (文章記述欄:自社固有/事例)



- ■自社固有の(Company-specific)回答が求められる場合 同じ地域で活動する企業、同じセクターの企業と区別できるような、環境問題の 自社にとっての具体的な影響、自社の具体的な活動、固有の製品/サービス、な どについて記載してください。
- ▼事例(Example)の記載
 - 事例については、自社に固有の(Company-specific)情報、具体的な時間と場所の情報を含めることをお勧めします。
 - 事例のうち、特に日付や場所の情報が必要とされる回答については、各質問のスコアリング基準において特記されています(例:「日付と場所を含み」、「事例 (地理的情報を含む)」)。



フォレスト質問書

CDPフォレスト質問書の構成





金属・鉱業および石炭企業

F0 はじめに

F9-F16

F17 最終承認

SF サプライチェ ーン

F9-F16は、生物多様性対策や 行動に焦点をあてている

対象コモディティとスコアリング

- ▼自社の事業に関連したコモディティのみ回答。
- ▼木材、パーム油、畜牛品、大豆は、スコアリング対象。
- ▼企業は1コモディティに1つのスコアを受領。
- ****ゴム、ココア、コーヒーも回答可能ですが、これらのコモディティにはスコアが付きません。
 - ✓ スコアリングを受けるには、企業は質問F0.4で以下 のことを行う必要があります。
 - スコアリング対象の4つの森林リスクコモディティの うち、少なくとも1つについて「はい、開示します」 を選択する。
 - 企業が事業展開しているバリューチェーンのステージ(例:生産、加工、販売)を開示する。





写真提供: コロンビア東部平原の牛 - Neil Palmer, CIAT; カメルーンの木材市場 - Ollivier Girard, CIFOR; Jukwa村とパーム油生産 - Ghana oneVillage Initiative; コロンビア東部 平原のカリマグァでの大豆 - Neil Palmer, CIAT

セクター別質問書



▼環境問題の影響が大きいセクターに該当する企業にはセクター別の質問が設定され、 セクター別の質問は、質問番号に各セクターを示すアルファベットが付記されてい ます(PF, COなど)。

農業	エネルギー	金融	素材	輸送
• 製紙・林業(PF)	• 石炭(CO)		• 金属・鉱業(MM)	

- ■どのセクター別質問に該当するかは、企業がどのセクター(CDPのセクター分類に基づく)に属しているかによって決まります(該当するセクター別質問は、各プログラム共通です。)セクター別質問に該当しない場合、[一般]セクター質問書に回答いただきます。
- ▼フォレスト質問書においては、セクター別スコアリングは実施しておりません。

注:本ウェビナーではセクター別質問の詳細については割愛しています。 ウェブサイト上の報告ガイダンスなどのページからセクター固有の情報をご確認ください。

何故、フォレスト質問書を受領したのか?



- ▼CDPは、フォレスト質問書対象企業を以下をもとに判断しています。
 - 1.森林影響評価(Forest impact assessment)
 - 2. 森林影響レーティング(Forest impact rating)
 - 3. 売上閾値(Revenue threshold)
- ▼詳しくは、以下をご参照ください。
 - 1. フォレスト基礎編ウェビナー
 - 2. <u>CDP's Forests Sample Investor Request 2021</u> (2022年版は随時公開予定)



スコアリングの概要

スコアリング:カテゴリーと重み付け



- ■カテゴリは、質問書モジュールのサブグループであり、各テーマに 固有のものである
- ■カテゴリーとは、主要なデータポイントに焦点を当て、企業のスコアをより詳細に分析するためのものです。
- ■重み付けは、マネジメントとリーダーシップのレベルで適用され、 総合スコアにおける各カテゴリーの相対的な重要性を反映しています。
- **■2022年、フォレスト質問書のカテゴリーと重み付けは全セクターに等しく適用される。**



採点方法:2022年の重み付けを変更



フォレスト質問書のカテゴリー	2022年 マネジメントの重み付け	2022年 リーダーシップの重み付け
土地ベース指標	9%-10%	9%-10%
消費・生産データ	7%	0% 3%
森林のリスクと影響評価	10%- 7%	10% 7%
森林関連のリスクエクスポージャー	7%	7%
森林関連の機会	5%	5%
ガバナンス	6%	6%
方針とコミットメント	14% 12%	15% 12%
事業戦略	3%	3%
目標	7% 10%	7% 10%
トレーサビリティ	12%	12%
認証	10%	12%
エンゲージメント	9% -10%	10%
最終承認	1%	1%
100%開示	0%	3% 2%

✓ 森林関連の方針やリスクアセスメントの内容からそれらの管理・実施・成果に重点を置くことが意見に要されています。それ、土地ベーンが増えてい重みが増えている。



2022年 フォレストAリスト要件

フォレストAリスト要件について





森林関連のベストプラクティスの行動を反映しています。 2022年は、特に森林減少リスクを管理するための行動を重視しています。



上述の行動が、**企業の方針、戦略、リスク評価とより明確に結びついているこ** とが示されるように変更されています。

フォレストAリスト要件



2022年Aリスト要件

リーダーシップとAリスト基準

いくつかの質問でリーダーシップレベルに関するスコアリングが行われ(詳細は各質問の採点基準を参照してください)、リーダーシップレベルを達成するには最小の閾値のポイントを満たす必要があります。

Aリストのステータスを獲得するためには、企業は回答の中にいくつかの項目が含まれることを含め、以下のいくつかの基準を満たす必要があります(各コモディティに関して別々に評価されます)

- スコアリングイントロダクションで概要を示したとおり、<mark>リーダーシップポイントの最低閾値スコアを獲得</mark>している。
- 質問F0.5/F0.5aで重大な除外がないことが報告されている。
- 除外 (F0.5a) の根拠において、企業は報告した各除外内容の重大さのレベルの指標と、各除外内容が代表するコモディティ使用量の定量的指標を示す必要があります。説明においていかなる種類の根拠または定量的指標も示していない企業に2022年フォレストAリストの資格はありません。
- 直近の合併、買収、または売却による除外は重大な除外とは見なされず、上記基準を免除されます。直近の合併または買収による除外内容を報告する場合、買収が起こった年と、今後いつから回答に当該森林関連データを含める予定かを記述してください。
- すべての直接操業とサプライチェーンの包括的、かつ、<mark>徹底的なリスク評価が行われたことを実証</mark>している(質問F2.1aで満点の認識ポイントを獲得する)。

フォレストAリスト要件



2022年Aリスト要件

- 森林減少と森林劣化に関連したコミットメントに向けた行動を実証している。
- 企業は、質問F4.6、F6.1、F6.2およびF6.11で[はい]; 質問F4.5で[はい、文書化した森林に関する企業方針があり、公開している]; 質問F6.4で[はい、転換および/または森林減少のコミットメントについて実施中のシステムがあります]; および質問F6.8 (該当する場合)で[はい、直接サプライヤーに対してエンゲージメントを行っている]を選択する必要があります。
- 企業は、質問F4.5aの[: 内容 →]欄で以下の1つ以上を選択する必要があります:[自然生態系の転換を中止にするコミットメント]、[森林減少を撲滅するコミットメント]または[森林減少ゼロ、泥炭地の作付けなし、搾取なし(NDPE)に対するコミットメント];
- 企業は、質問F4.6bの[基準]欄で以下の1つ以上を選択する必要があります:[自然生態系の転換なし]または[総森林減少ゼロ/森林減少なし](木材製品に関しては、[森林減少のネットゼロ]も認められます);
- 企業は、質問F6.2aでリーダーシップポイントを満点(すなわち、トレーサビリティの十分なポイントに対するコモディティ量の90%以上のトレーサビリティ)、あるいは質問F6.3でマネジメントポイントを満点(すなわち、コモディティ量の70%以上の認証)を獲得する必要があります。

- 回答を一般に公開している

さらに、企業は多くの確認事項を満たしている必要があり、その詳細はスコアリングイントロダクションをご覧ください。 簡易版の質問書に回答する企業は、最高でA-の最終スコアを獲得できることにご注意ください。



質問別の留意点

質問別の留意点





質問毎に期待されるパフォーマンス、留意点があります。

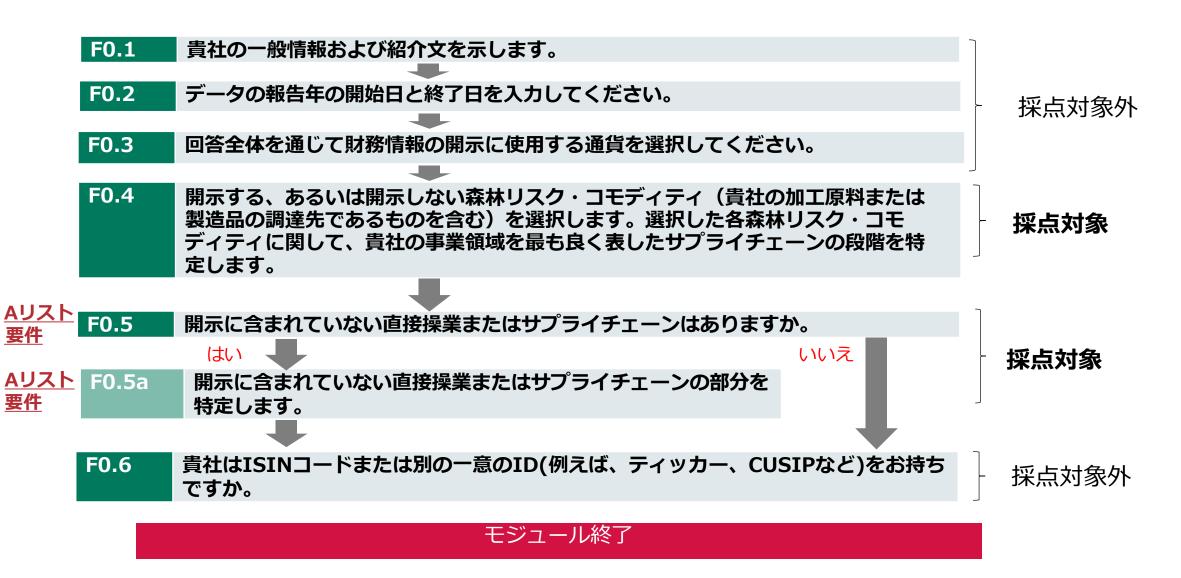


2022年は、気候変動、水セキュリティ、フォレストの3つのテーマの一貫性が 意識した変更が行われています。



モジュールF0 - はじめに

FO はじめに Introduction





FO.4 開示する、あるいは開示しない森林リスク・コモディティ(貴社の加工原料または製造品の調達先であるものを含む)を選択します。選択した各森林リスク・コモディティに関して、貴社の事業領域を最も良く表したサプライチェーンの段階を特定します。

森林リスク・コモディティ	コモディティの開示	サプライチェーンの段階	開示しない場合の説明
木材製品	選択肢:	該当するものをすべて選択:	文章記入欄[最大2,400文字]
	・開示していない・ このコモディティは、弊社では生産、調達、あるいは使用されていません。	生産加工取引製造販売	自社の事業が複数の段階に わたっている場合は、該当 する全てを選択して下さい。
パーム油*			
畜産品(牛)*			
大豆*			
その他 - ゴム			
その他 – ココア*			
その他 – コーヒー*			

*製紙・林業セクター企業には表示されません

重要! ここで 開示コモディティとサプライチェーンの段階を選択しないと先の質問に進めません!



FO.4 開示する、あるいは開示しない森林リスク・コモディティ(貴社の加工原料または製造品の調達先であるものを含む)を選択します。選択した各森林リスク・コモディティに関して、貴社の事業領域を最もよく表したサプライチェーンの段階を特定します。

原材料生産

(例:原木の生産)

加工

(例:建材に加工)

取引

(例:原木・ 建材の取引)

製造

(例:建物の建築)

販売(小売)

(例:建物の販売)











原材料の生産地の状況を直接的に把握する

- 原産地のモニタリング
- 原材料生産に関する基準設定
- 生産者との直接協働

原材料の生産地の状況を考慮した調達をする

- コモディティのトレーサビリティ
- 調達基準設定
- サプライヤーとの協働



FO.4 開示する、あるいは開示しない森林リスク・コモディティ(貴社の加工原料または製造品の調達先であるものを含む)を選択します。選択した各森林リスク・コモディティに関して、貴社の事業領域を最もよく表したサプライチェーンの段階を特定します。

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	・記入した行ごとに1点を付与 ・[その他 - ゴム]、[その他 - ココア]、および[その他 - コーヒー]の行は採点対象外 ・2021年フォレスト質問書でスコアリングを受けるためには、回答企業は4つの森林リスク・コモディティのうちの1つ以上に関して、[コモディティ開示]欄で[開示]を選択し、且つ、[サプライチェーンの段階]でいずれかの選択肢の選択が必要・スコアリング対象のコモディティ:木材製品、パーム油、畜産品(牛)、大豆	採点対象外	採点対象外	採点対象外
	ここで選択し	」たコモディティがス :	コアリング対象です	
配点	4	0	0	0

【Aリスト要件】



FO.5 開示に含まれていない直接操業またはサプライチェーンの部分はありますか。

「はい」の場合⇒F0.5aへ 「いいえ」の場合⇒F1へ

<スコアリング基準>

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	
採点 基準	いずれかの選択肢を選択す ることに対して1点	採点対象外	採点対象外	a) [いいえ]を選択:1点 b) [はい]を選択 – 0点満点中0点	
全年	ることがりては無			of the contract of the contrac	
配点	1	0	0	1, 0	

【Aリスト要件】



F0.5a 開示に含まれていない直接操業またはサプライチェーンの部分を特定します。

<回答依頼内容>

F0.5の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

バリューチェーン上の段階	除外対象	除外の詳細	森林関連リスクの可能性	説明してください
選択肢:	選択肢:	文章記入欄[最大2,400文字]	選択肢:	文章記入欄[最大2,400文字]
直接操業サプライチェーン	国/地理的エリア事業活動施設特定の製品ライン特定のサプライヤーその他、具体的にお答えください		可能性はない森林関連リスクの可能性はあるが、評価していない森林関連リスクの可能性はあると評価しているが、CDPに開示しない不明	

注:回答行を追加するには、表の下にある[回答行を追加]ボタンを押してください。

<スコアリング基準> 次のスライドを参照。

【Aリスト要件】

F0.5a 開示に含まれていない直接操業またはサプライチェーンの部分を特定します。



くスコアリング基準>

\/\/				
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	以下の各列についてすべ て記入した行の数に比例 して、ポイントを付与:	た行の数に比例して、		この質問に対してリーダーシップポイントを獲得するには、情報開示 ポイントの満点付与が必要。
				以下のとおり回答した行の数に比例して、ポイントを付与:
	[森林関連リスクの可能 性]と[説明してください]	可能性]欄で[不明]以 外を選択:1点 回答した行の数に関		<ルートA:最近の合併/買収以外の除外内容を開示する場合> i)除外が適用される森林リスク・コモディティが[除外の説明]欄に具体的に述べられている - 0.5点
	欄に回答を記入:1点	わらす、1点を獲得可能		[説明してください]欄に、以下の内容が記入されている:
	回答した行の数に関わら ず、2点を獲得可能			ii) 企業の操業のかなりの部分を代表するかどうかも含め、除外の根拠 を説明 – 0.5点
				iii) 除外対象となるコモディティ使用量の定量的評価基準、例えば総生産量/消費量のうちの割合(%) - 0.5点
				<ルートB> 最近の合併/買収による除外に関して:買収が発生した年、且つ、報告 にデータを含める時期を記載している場合 - 1.5点
配点	2	1	0	1.5

FO - はじめに



F0.6 貴社は、ISINコードまたはその他の一意の識別子(Ticker、CUSIPなど)を持っていますか。[新しい質問]

▼ISINコードをはじめとする市場識別子は、債券、先物、株式などの有価証券の識別にグローバルに使用されています。 組織の固有の識別子を提供することで、回答の透明性を高めることができます。

責社の固有IDを提示できるかとうかを表します	責社の固有IDを提示*	- 0
選択肢	文章記入欄[最大50文字]	
• はい、ISINコード		
・ はい、CUSIPコード		
• はい、ティッカーシンボル		
・ はい、SEDOLコード		
• はい、別の固有ID、具体的にお答えください		
• いいえ		



モジュールF1 - 現在の状態

F1 現在の状態 Current state

- F1.1 貴社が回答するコモディティについて、どのように生産/使用/販売していますか。
- 回答する森林リスクコ・モディティに関連する、報告年における御社の売上の割合を回答してください。 F1.2

F0.4で「生産」を選んだ場合

- 開示するコモディティの生産のために使用され、貴社が管轄および/または管理する土地地域に関する詳細を記入してください。 F1.3 F0.4で「生産」を選んだ場合
- 報告年に開示コモディティの生産のために使用されていない、貴社が管轄および/または管理する土地の詳細を記入してください。 F1.4
- 貴社は、回答するコモディティの生産量や消費量のデータを収集していますか。 F1.5

消費量データを収集し、開示"、"生産量データを収集し、開示"、" ■ "データを収集しているが、非開示" 消費量と生産量データを収集し、開示"

*"*データを収集していな い"

貴社の生産および/または消費の数値と、森林減少および/または自然生態 系の転換がないと検証されたコモディティ量の割合を開示します。

なぜ、貴社が、開示したコモディ ティに関する生産量および/または消 費量データを開示しないのですか。

なぜ、貴社が、開示したコモディティ に関する生産量および/または消費量 データを収集していないのですか。

いいえ

開示したコモディティについて、原産地の国および/または地方の法律管轄区域で F1.5b 調達された生産量/消費量の割合を示します。

F0.4でパーム油を選択した場合

- 貴社はパーム油に由来するバイオ燃料をどのように生産または消費していますか。
- F1.6 貴社は森林関連の悪影響を被ったことがありますか。

はい

F1.6a

貴社が被った森林関連の悪影響の内容と、それへの対応、総合的な財務上の影響について説明します。

F1.7 過去5年間にわたって、または指定期限以降に、貴社の開示するコモディティに関して貴社が森林減少または転換 フットプリントを評価したかを示し、具体的にお答えください。。

新規質問

F1 現在の状態

F1.1 貴社が回答するコモディティについて、どのように生産/使用/販売していますか。



<回答依頼内容>

森林リスク・コモディティ	事業活動	コモディティの形態	発生腺	原產地の国/地域	派達コストの割合(%)	コメント
F0.4で選択した森林リスク・コモディティから自動入力	該当するものをすべて選択:	該当するものをすべて選択:	該当するものをすべて選択: 所有/管理している土地 小規模表案 単発契約の生産者 ・被引業者/プローカー/コモディティ市場 ・契約サプライヤー(加工業者) ・契約サプライヤー(製造者) ・せの他、具体的にお答えください	譲当するものをすべて選択: [国地域のリスト] ● 原産地不明	度状態: <1% 1~5% 6~10% 11~20% 21~30% 31~40% 41~50% 51~80% 61~70% 71~80% 81~90% 91~99% 100% ** ** ** ** ** ** ** ** **	文章記入機最大2,400文字]
 原材料の栽培・生産 収穫 製粉 粉砕 精製・加工 精製・分別 	 輸出/取引 発電用の製造工程への投入 製品製造への投入物として 建設用に使用 製造済み製品の購入 配送/包装 コモディティまたはコモデ 食肉処理[畜産品(牛)のみ] 革なめし[畜産品(牛)のみ] 牛脂の精製[畜産品(牛)のみ] その他、具体的にお答えく 	使用 イティを含む製品の小売/販売	 未加工木材フ バルブ 紙 板材、合板、 一次梱包材 二次梱包材 三次梱包材 セルロースベ 木質バイオエ 非再贩製品(G パーム油*: 	 年 中内 申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申	* 該当なし *** *** ****************************	
			 生鮮果房(FFB) 相パーム油(C) 相パーム核油 パーム核柏(P) 精製パーム油 パーム油誘導 パーム核油誘 パーム由来の) PO)	粕	

F1 現在の状態



F1.1 貴社が回答するコモディティについて、どのように生産/使用/販売していますか。

<スコアリング基準>

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
	[コメント]欄を除き、記入したセル ごとに1点を付与	情報開示が3点以上	認識が満点:1点	采点対象外
	各森林リスク・コモディティに対し て5点を獲得可能	i)[活動]欄を回答:1点 ii)[コモディティの形態]欄を回答:1点 iii)[発生源(調達先)]欄を回答:1点 iv)[原産国/原産地]欄で[不明]以外を回答:1点 v)[調達コストの割合]欄で[不明]と「該当な し」以外を回答、もしくは、 「該当なし」を選択し、かつ質問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で[生産]のみを選択:1点 各森林リスク・コモディティに対して5点を獲得 可能		
配点	5	5	1	0

F1 現在の状態



F1.2 回答する森林リスク・コモディティに関連する、報告年における貴社の売上の割合を回答してください。

<回答依頼内容>

選択肢: ● <1%	
選択肢: F0.4で選択した森林リスク・コモディティのリスト ・ 1-5% : - 91-99 • 100% • 不明	2,400文字

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	[コモディティに依存する売上の割合] を回答している:1点	[コモディティに依存する売上の割合] 欄で、[不明]以外の選択肢を選択 – 2 点	0	0
配点	1	2	0	0

F1.3 開示したコモディティの生産のために使用され、貴社が管轄および/または管理する土地地域に関する詳細を記入してください。



<回答依頼内容>

F0.4の回答で[生産]を選択した場合のみ、この質問が表示

Forest risk commodity	Type of control	Country/Area	Land type*	Area (hectares)	% Area certified
Select from: List created from forest risk commodities selected in F0.4	Select from: Own land Concession/lease Outgrowers Scheme/Plasma smallholders [Palm oil only] Other type of control, please specify	Select from: [List of countries/areas]	Select from: Managed natural forests Tree plantations Other, please specify	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places]	from 0-100 using a maximum

転換に関する報告用のために記入欄を新しく追加

Certification scheme	Conversion of natural ecosystems monitored during the reporting year, the last 5 years and/or since specified cutoff date	Area of natural ecosystems converted during the reporting year (hectares)*	Area of natural ecosystems converted since specified cutoff date (hectares)*	Area of natural ecosystems converted during the last 5 years (hectares)*	Please explain
Select all that apply: Response drop-down list below table	We have monitored conversion of natural ecosystems during the reporting year We have monitored conversion of natural ecosystems since specified cutoff date, please specify year We have monitored conversion of natural ecosystems during the last 5 years We have not monitored conversion of natural ecosystems during the last 5 years	from 0-999,999,999,999 using a	the second and the second seco	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places]	and the second s



F1.3 開示したコモディティの生産のために使用され、貴社が管轄および/または管理する土地地域に関する詳細を記入してください。



Awareness scoring criteria

At least 7 Disclosure points must be awarded to be eligible for Awareness points.

Points will be awarded per row in proportion to the number of rows disclosed as follows:

Any option excluding 'We have not monitored conversion of natural ecosystems' selected in column 'Conversion of natural ecosystems monitored...' - 1 point

A maximum of 1 point per forest risk commodity is available for this question.

- ✓ 企業は、各時間軸以降の転換面積の 合計を報告する必要あり。
- ✓ F1.3、F1.4が比例得点に変更(全列 が得点に加算される)

Management scoring criteria

Points will be awarded per row in proportion to the number of rows disclosed as follows:

- i) Any option selected in column 'Country/Area' 0.5 points
- ii) A figure greater than 0 is provided in column 'Area (hectares)' 0.5 points
- iii) A figure is provided in column '% Area certified' 0.5 points
- iv) Any option excluding 'We have not monitored conversion of natural ecosystems' selected in column 'Conversion of natural ecosystems monitored...' AND

A figure is provided in ALL the relevant column(s) 'Area of natural ecosystems converted during the reporting year (hectares)', 'Area of natural ecosystems converted since specified cutoff date (hectares)', and/or 'Area of natural ecosystems converted during the last 5 years (hectares)' - 0.5 points

A maximum of 2 points per forest risk commodity is available for this question.

F1.5a 貴社の生産および/または消費の数値と、森林減少および/または自然生態系の転換がないと検証されたコモディティ量の割合を開示します。

<回答依頼内容>

F1.5で[消費量データを収集し、開示]、[生産量データを収集し、開示]、または[消費量と生産量データを収集し、 開示]を選択した場合にのみ、この質問が表示



Forest risk commodity	Data type	Commodity production/ consumption volume	Metric for commodity production/ consumption volume	Data coverage	Have any of your reported commodity volumes been verified as deforestation- and/or conversion-free?	% of reported volume verified as deforestation- and/or conversion-free	Please explain
Select from: List created from forest risk commodities for which you selected 'disclosing' in F1.5	Select from: Production data Consumption data	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999 using a maximum of 2 decimal places]		Select from: • Full commodity production/ consumption • Partial commodity production/ consumption	Select from: • Yes • No, but we are planning to verify volumes as deforestation- and/or conversion-free in the next two years • No, and we are not planning to verify volumes as deforestation- and/or conversion-free	of 2 decimal places)	Text field [maximum 2,400 characters] 新たな追加記入欄

[Add Row]

Awareness scoring criteria

At least 4 Disclosure points must be awarded to be eligible for Awareness points.

- i) A figure greater than 0 is provided in column 'Commodity production/ consumption volume' 1 point
- ii) Any option selected in column 'Metric for commodity production/ consumption volume' 1 point
- iii) Any option selected in column 'Data coverage' 1 point
- iv) Option 'Yes' selected in column 'Have any of your reported commodity volumes been verified...' 1 point OR
- Option 'No, but we are planning to verify volumes as deforestation- and/or conversion-free in the next two years' selected in column 'Have any of your reported commodity volumes been verified...' 0.5 points
- 4 points are available per forest risk commodity.

Only one row per forest risk commodity is scored

- ✓ 森林減少・自然生態系の転換がない と検証されたコモディティ量の割合に ついて開示が可能
- ✓ 新たに追加された記入欄を考慮した 認識レベルの新しい基準
- ✓ 認識レベルの配点が3点から4点に 増加

F1.5a 貴社の生産および/または消費の数値と、森林減少および/または自然生態系の転換がないと検証されたコモディティ量の割合を開示します。



Forest risk commodity	Data type	Commodity production/ consumption volume	Metric for commodity production/ consumption volume	Data coverage	Have any of your reported commodity volumes been verified as deforestation-and/or conversion-free?	% of reported volume verified as deforestation- and/or conversion-free	Please explain
Select from: List created from forest risk commodities for which you selected 'disclosing' in F1.5	Select from: Production data Consumption data	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999 using a maximum of 2 decimal places]	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Select from: • Full commodity production/ consumption • Partial commodity production/ consumption	Select from: • Yes • No, but we are planning to verify volumes as deforestation- and/or conversion-free in the next two years • No, and we are not planning to verify volumes as deforestation- and/or conversion-free	of 2 decimal places]	Text field [maximum 2,400 characters]

[Add Row]

Management scoring criteria

At least 3 Awareness points must be awarded to be eligible for Management points.

The following conditions must be met to be eligible for points:

At least two rows are added AND both options 'Production data' and 'Consumption data' are selected in column 'Data type' in at least one row each OR

Only one row is added AND 'Production data' is selected in column 'Data type' AND ONLY 'Production' is selected in column 'Stage of the supply chain' of guestion F0.4 OR

Only one row is added AND 'Consumption data' is selected in column 'Data type' AND 'Production' is NOT selected in column 'Stage of the supply chain' of question F0.4.

ROUTE A) Option 'Full commodity production/ consumption' selected in column 'Data coverage' - 2 points

OR

ROUTE B) Option 'Partial commodity production/ consumption' selected in column 'Data coverage' AND an explanation as to why full commodity consumption/production data is not available is provided in column 'Please explain'—1 point

- ✓ マネジメントレベルで評価を受けるための新たな前提条件:生産と消費の両方のデータを報告しなければならない(該当する場合)
- ✓ 消費・生産データの一部が報告されている場合は、部分点を付与。

F1.5b 開示したコモディティについて、原産地の国および/または地方の法律管轄区域で調達された生産量/消費量の割合を示します。

<回答依頼内容>

F1.5で[消費量データを収集し、開示]、[生産量データを収集し、開示]、または[消費量と生産量データを収集し、 開示]を選択した場合にのみ、この質問が表示



Forest risk commodity	Country/Area of origin	State or equivalent jurisdiction	% of total production/consumption volume	Please explain
Select from: List created from forest risk commodities for which you selected 'disclosing' in F1.5	Select from: List of forest risk countries Any other countries/areas Unknown origin	Select from: Specify state/equivalent jurisdiction Don't know Not disclosing	Numerical field [enter a number from 0-100 using a maximum of 2 decimal places]	Text field [maximum 2,400 characters]

[Add Row]

Management scoring criteria

Full Awareness points must be awarded to be eligible for Management points.

To be eligible for points: at least one row must be added for each forest risk country selected in column 'Country/Area of origin' of question F1.1.

- i) The percentages provided in column '% of total production/consumption volume' in each row add up to 100% (up to $\pm 5\%$) 1 point
- ii) A description of the methods used to measure the % of total production or consumption from each location is provided in column 'Please explain' 1 point

2 points are available per forest risk commodity.

- ✓ マネジメントレベルで評価を受けるための新しい前 提条件(=質問F1.1の[原産国/原産地]欄で選択され た各森林リスク国に対して1つ以上の行を記載する) →報告の一貫性を奨励
- ✓ リーダーシップレベルで導入されたスコアリング :マネジメントポイントが満点の場合、1ポイント 付与

森林リスク国のリストについては、「報告ガイダン ス」をご覧ください。

F1.7 過去5年間にわたって、または指定期限以降に、貴社の開示するコモディティに関して貴社が森林減少または転換フットプリントを評価したかを示し、具体的にお答えください。 [新規質問]



Forest risk commodity	Have you monitored or estimated your deforestation/conversion footprint?	Coverage*
Select from: List created from forest risk commodities selected in F0,4	Select from: • Yes, we monitor deforestation/conversion footprint in our supply chain • Yes, we estimate deforestation/conversion footprint based on sourcing area • No, but we plan to monitor or estimate our deforestation/conversion footprint in the next two years • No, and we do not plan to monitor or estimate our deforestation/conversion footprint in the next two years	
Reporting	Known or estimated	Describe methods and data

Reporting deforestation/conversion since a specified cutoff date or during the last five years?*	Known or estimated deforestation/conversion footprint (hectares)*	Describe methods and data sources used to monitor or estimate deforestation/conversion footprint*
Since a specified cutoff date, please specify year During the last 5 years Other, please specify	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places]	

✓ 情報開示、認識、マネジメントの各レベルで採点

Awareness scoring criteria

Either option 'Yes, we monitor deforestation/conversion footprint in our supply chain' OR 'Yes, we estimate deforestation/conversion footprint based on sourcing area' selected in column 'Have you monitored or estimated your deforestation/conversion footprint?' - 2 points

OR

Option 'No, but we plan to monitor or estimate our deforestation/conversion footprint in the next two years' selected in column 'Have you monitored or estimated your deforestation/conversion footprint?' - 1 point

2 points are available per forest risk commodity.

Only one row per forest risk commodity is scored.

Management scoring criteria

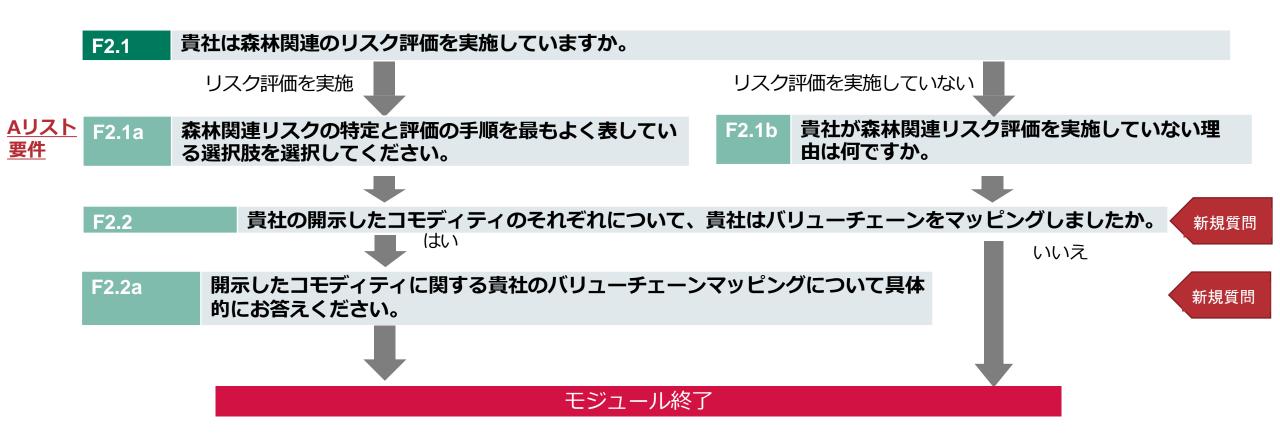
If full Disclosure AND full Awareness points are awarded - 1 point

I point is available per forest risk commodity.



モジュールF2: 手順

F2 手順 Procedures



【Aリスト要件】

F2.1a 森林関連リスクの特定と評価の手順を最もよく表している選択肢を選択して下さい。



Forest risk commodity	Value chain stage	Coverage*	Risk assessment procedure*	Frequency of assessment*
Auto-populated from forest risk commodities selected in F0.4	Select all that apply: Direct operations Supply chain Other parts of the value chain Not applicable	Select from: Full Partial	Select from: Assessed as part of an established enterprise risk management framework Assessed as part of other company-wide risk assessment system Assessed in an environmental risk assessment Assessed as a standalone issue Other, please specify	Select from: More than once a year Annually Every two years Every three years or more Not defined

How far into the future are risks considered?*	Tools and methods used*	Issues considered*	Stakeholders considered*	Please explain*
• Up to 1 year • 1 to 3 years • 3 to 6 years • > 6 years • Unknown	Select all that apply. Internal company methods External consultants Global Forest Watch Pro Trase Sustainability Policy Transparency Toolkit (SPOTT) Collect Earth Global Risk Assessment Services (GRAS) IBAT for Business Preferred by Nature Sourcing Hub Beef on Track [Cattle products only] Starling National specific tools and databases Jurisdictional/landscape assessment Other, please specify	Select all that apply: Availability of forest risk commodities Quality of forests risk commodities Impact of activity on the status of ecosystems and habitats Regulation Climate change Impact on water security Tariffs or price increases Loss of markets Leakage markets Brand damage related to forests risk commodities Corruption Social impacts Other, please specify	Select all that apply: Customers Employees Investors Local communities NGOs Other forest risk commodity users/producers at a local level Regulators Suppliers Other, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]

- ✓ 認識レベルで満点(5点)獲得することはAリスト要件の一つです。
- i) [対象範囲]欄でいずれかの選択肢が選択されている 1点
- ii) [リスク評価手順]欄で[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢が選択されている 1点
- iii) [評価の頻度]欄で[特定されていない]を 除くいずれかの選択肢が選択されている -1点
- iv) [どの程度の将来のリスクまで考慮しているか]欄で[不明]を除くいずれかの選択肢が選択されている 1点
- v) [利用しているツールと方法]欄で、いずれかの選択肢が選択されている 1点

F2.1a 森林関連リスクの特定と評価の手順を最もよく表している選択肢を選択して下さい。



Forest risk commodity	Value chain stage	Coverage*	Risk assessment procedure*	Frequency of assessment*
Auto-populated from forest risk commodities selected in F0.4	Select all that apply: Direct operations Supply chain Other parts of the value chain Not applicable	Select from: • Full • Partial	Select from: • Assessed as part of an established enterprise risk management framework • Assessed as part of other company-wide risk assessment system • Assessed in an environmental risk assessment • Assessed as a standalone issue • Other, please specify	Select from: More than once a year Annually Every two years Every three years or more Not defined

新しい記入欄 でもって 旧質問F2.1b(考慮された問題)とF2.1c(考慮されたステークホールダー)をカバー

How far into the future are risks considered?*	Tools and methods used*	Issues considered*	Stakeholders considered*	Please explain*
Select from: Up to 1 year 1 to 3 years 3 to 6 years > 6 years Unknown	Select all that apply: Internal company methods External consultants Global Forest Watch Pro Trase Sustainability Policy Transparency Toolkit (SPOTT) Collect Earth Global Risk Assessment Services (GRAS) IBAT for Business Preferred by Nature Sourcing Hub Beef on Track [Cattle products only] Starling National specific tools and databases Jurisdictional/landscape assessment Other, please specify	Select all that apply: Availability of forest risk commodities Quality of forests risk commodities Impact of activity on the status of ecosystems and habitats Regulation Climate change Impact on water security Tariffs or price increases Loss of markets Leakage markets Brand damage related to forests risk commodities Corruption Social impacts Other, please specify	Select all that apply: Customers Employees Investors Local communities NGOs Other forest risk commodity users/producers at a local level Regulators Suppliers Other, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]

✓ 新マネジメント基準として vi)、vii) を追加(必要選択数は2021年と同じ)。

✓ 基準viii)を明確化(選択した全てのツール・手法の説明が必要)。

Management scoring criteria

Full Awareness points must be awarded to be eligible for Management points.

- i) Option 'Full' selected in column 'Coverage' 1 point
- ii) Any option excluding 'Other, please specify' selected in column 'Risk assessment procedure' - 1 point
- iii) Either option 'More than once a year' OR 'Annually' selected in column 'Frequency of assessment' 1 point
- iv) Option '> 6 years' selected in column 'How far into the future are risks considered?' 1 point
- v) At least two options selected in column 'Tools and methods used' 1 point
- vi) At least 8 options excluding 'Other, please specify' selected in column 'Issues considered' 1 point
- vii) At least 6 options excluding 'Other, please specify' selected in column 'Stakeholders considered' - 1 point
- viii) A description of each of the tools/methods selected in column 'Tools and methods used' is provided in column 'Please explain' I point
- 8 points are available per forest risk commodity.

F2.1a 森林関連リスクの特定と評価の手順を最もよく表している選択肢を選択して下さい。



Forest risk commodity	Value chain stage	Coverage*	Risk assessment procedure*	Frequency of assessment*	DISCLOSI
Auto-populated from forest risk commodities selected in F0.4	Select all that apply: Direct operations Supply chain Other parts of the value chain Not applicable	Select from: Full Partial	Select from: Assessed as part of an established enterprise risk management framework Assessed as part of other company-wide risk assessment system Assessed in an environmental risk assessment Assessed as a standalone issue Other, please specify	Select from: More than once a year Annually Every two years Every three years or more Not defined	 ✓ リーダーシップ基準を変更 ・ポイント数は2から3に増加 ・i) については、企業にとって重力 や手法を用いてどのように特定さ ・ii)とiii)は、旧質問で選択が必要 テークホールダーと同様。

How far into the future are risks considered?*	Tools and methods used*	Issues considered*	Stakeholders considered*	Please explain*
elect from: Up to 1 year 1 to 3 years 3 to 6 years > 6 years Unknown	Select all that apply. Internal company methods External consultants Global Forest Watch Pro Trase Sustainability Policy Transparency Toolkit (SPOTT) Collect Earth Global Risk Assessment Services (GRAS) IBAT for Business Preferred by Nature Sourcing Hub Beef on Track [Cattle products only] Starling National specific tools and databases Jurisdictional/landscape assessment Other, please specify	Select all that apply: Availability of forest risk commodities Quality of forests risk commodities Impact of activity on the status of ecosystems and habitats Regulation Climate change Impact on water security Tariffs or price increases Loss of markets Leakage markets Brand damage related to forests risk commodities Corruption Social impacts Other, please specify	Select all that apply: Customers Employees Investors Local communities NGOs Other forest risk commodity users/producers at a local level Regulators Suppliers Other, please specify	Text field [maximum 2,400 characters]

て重大な問題とツール

寺定されたかを説明 「必要だった問題やス

Leadership scoring criteria

At least 6 Management points must be awarded to be eligible for Leadership points.

i) A description of the issue(s) that are considered most significant to your company AND how this has been assessed using the specified tools and methods is provided in column 'Please explain' - 1 point

If criterion i) is met, points can be awarded for the following criteria:

- ii) Both options 'Impact of activity on the status of ecosystems and habitats' AND 'Social impacts' selected in column 'Issues considered' - 1 point
- iii) ALL of the following options selected in column 'Stakeholders considered'
- 1 point
- 'Customers'
- 'Employees'
- 'Investors'
- 'Local communities'

3 points are available per forest risk commodity.

F2.2 貴社の開示したコモディティのそれぞれについて、貴社はバリューチェーンをマッピングしましたか。[新規質問]



Forest risk commodity	Value chain mapping	Primary reason for not mapping your value chain*	Explain why your organization does not map its value chain and outline any plans to introduce it*
Auto-populated from forest risk commodities selected in F0.4	Select from: • Yes, we have mapped the entire value chain • Yes, we have partially mapped the value chain • No, but we plan to map the value chain within the next two years • No, and we do not plan to map the value chain within the next two years	Select from: Important, but not an immediate business priority Judged to be unimportant, explanation provided Lack of internal resources No instruction from management Other, please specify	Text field [maximum 1,500 characters]

情報開示と認識レベルで採点



F2.2a 開示したコモディティに関する貴社のバリューチェーンマッピングについて具体的にお答えください。 [新規質問]

Forest risk commodity	Scope of value chain mapping	% of total suppliers covered within selected tier(s)*	Description of mapping process and coverage*	Your own production and primary processing sites: attach a list of facility names and locations (optional)	Your suppliers' production and primary processing sites: attach a list of names and locations (optional)
Select from: List created from forest risk commodities which you selected 'Yes' in F2.2	Select all that apply: Own operations Tier 1 suppliers Tier 2 suppliers Tier 3 suppliers Tier 4+ suppliers Smallholders Customers Other, please specify	Numerical field [enter a percentage from 0-100 using a maximum of 1 decimal place]	Text field [maximum 2,500 characters]	[Attachment functionality] 任意で回	[Attachment functionality] 答可能

情報開示、認識、マネジメントの各レベルで採点

[Add Row]

F2.2 貴社の開示したコモディティのそれぞれについて、貴社はバリューチェーンをマッピングしましたか。



Awareness scoring criteria

Either option 'Yes, we have mapped the entire value chain' OR 'Yes, we have partially mapped the value chain' selected in column 'Value chain mapping' - 2 points

OR

Option 'No, but we plan to map the value chain within the next two years' selected in column 'Value chain mapping' - 1 point

2 points are available per forest risk commodity.



F2.2a 開示したコモディティに関する貴社のバリューチェーンマッピングについて具体的にお答えください。

Awareness scoring criteria

To be eligible for points: at least one of the following options must be selected in column 'Scope of value chain mapping'

- 'Tier 1 suppliers'
- 'Tier 2 suppliers'
- 'Tier 3 suppliers'
- 'Tier 4+ suppliers'
- 'Smallholders'

A figure greater than 0 is provided in column '% of total suppliers covered within selected tier(s)' - 1 point

1 point is available per forest risk commodity.

Only one row per forest risk commodity is scored.

Management scoring criteria

If full Disclosure AND full Awareness points are awarded - 1 point

1 point is available per forest risk commodity.

- ✓ 記入欄の2列目:該当するサプライヤー/小規模農家 を一つ以上選択
- ✓ 3列目:選択したサプライヤー合計の、全体のサプライヤーの割合(%単位で、0以上の数値)

(4列目で、サプライヤーの各レベルのうち、マッピング対象サプライヤーの割合について説明することも可能)

→企業は自社の業務や顧客を超えたマッピングを行うこと が期待されている。



モジュールF3: リスクと機会

F3 リスクと機会 Risks and opportunities

F3.1 貴社事業の財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性のある固有の森林関連リスクを特定したことがありますか。



F3.1a 貴社では、事業におよぶ財務または戦略面での重大な影響をどのように定義していますか。

*F3.1*で「はい」を選択



*F3.1*で「いいえ」を選択



- F3.1b 回答する森林関連リスク・コモディティに関して、事業 における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性 があると特定されたリスクと、そのリスクへの対応の詳 細を記載してください。
- F3.1c 財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性 のある森林関連リスクにさらされて いる と考えない理由を回答してください。



「はい」を選択



「いいえ」もしくは「機会を特定したが、 それを実現できない」を選択

- F3.2a 選択した森林関連リスク・コモディティに関して、事業 おける財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性が あると特定された機会の詳細を回答してください。
- F3.2b 森林関連機会があると考えない理由を記載してください。



モジュール終了

F3.2

F3リスクと機会 リスク

F3.1 貴社事業の財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性のある固有の森林関連リスクを特定したことがありますか。

「はい」の場合、F3.1aを回答後、⇒F3.1bへ (情報開示1点) 「いいえ」の場合、F3.1aを回答後、⇒ F3.1cへ (情報開示1点)

F3.1a 貴社では、事業におよぶ財務または戦略面での重大な影響をどのように定義していますか。

<回答依頼内容>

記述式回答で、以下の内容を記載する。

- ●「**重大な影響**」:以下の側面のいずれか、またはその組み合わせ (影響を受ける事業部門数の比率、その事業部門に対する影響の範囲、 その事業部門に対する組織の依存度、株主または顧客に懸念が生じる潜 在的可能性)
- ●貴社では、**企業レベル**(直接操業、バリューチェーン、その他の部分かについて記載)(≠ 施設部門レベル/≠事業部門レベルである必要はない)の「重大な影響」をどう定義しているかについて、運営、収益・費用、資産・負債、資本配置などの側面に触れながら詳しく説明

●定義の説明では、以下の項目の基準となる閾値を明確に 記載する

(大きさ、生じる可能性の高さ、影響の生じる頻度、それらの組み合わせにより、どうなるか)

(但し、事業部門レベルなどの重大な影響が具体的に何か、 リスクそのものの詳細についての情報はここでは不要)

●使用した尺度があればそのすべての詳細を記入し、その 尺度を見直し・更新する頻度を報告

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点基準	記述すれば1点	採点対象外	i) 重大な影響または戦略的影響の定義と、森林関連リスクの重大な財務上または戦略的な影響を定義するために使用された定量的指標の説明が記入されている:2点	採点対象外
配点	1	0	2	0

F3 リスクと機会 リスク

F3.1b 回答する森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な 影響を及ぼす可能性があると特定されたリスクと、そのリスクへの対応の詳細を記入します。

<回答依頼内容(その①)>

F3.1で、[はい]を選択した場合のみ表示

森林リス ク・コモ ディティ	リスクの種類	地理的 スケー ル	貴社のバリューチェー ンのど こでリスク要因 が生じますか。	主なリスク要因	主要潜在的影響	自社固有の内容の 説明	期間
① 選択肢: F3.1で[はい]を選択し た森林リス ク・コモディ スト	② 選択肢:③ 緊急性の物理的リスク 慢性の物理的リスク• 規制要因• 評判および市場要因• 技術的要因	選択肢: 全世域: 大農場管 本森林管 世域: 大農場管 世域:	選択肢(複数可) • 直接操業 • サプライチェーン • バリューチェーンの その他 の部分	⑤ 選択肢:	6 選択肢: 3の列で選択	プ 記述式回答	8 選択肢: •現在 - 最大1年 •1~3年 •4~6年 •6年より先 ・
潜在的影響 の 程		・損害の規模	莫と程度 の組み合わせ	情報	、その性質と	:所在地の詳細、貴裕 なが及ぼされているが	±

選択 選択 (1) 肢: ●高い ●ほぼ確実 ●可能性が非 ・やや高い 常に高い ●低い ●不明 ●不明

・考慮すべき要因:影響を受ける事業部門 の割合、事業部門に対する影響の大きさ、 その事業部門に対する企業の依存度、株主 または顧客に懸念が生じる潜在的可能性等

二次的な影響を含む自社固有の説明

例えば、

1)貴社が今後4~6年で重大な影響を生じるかもし れないが、リスクが顕在化する可能性はあまり高くな いと考えられる森林リスク(森林火災など)→「可能 性が低い」かもしれない。2) 法案化された新しい法 令に関するリスク→影響が発生する可能性は「非常に 可能性が高いしかもしれない。

F3 リスクと機会 リスク

F3.1b 回答する森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性があると特定されたリスクと、そのリスクへの対応の詳細を記入します。

<回答依頼内容(その②)>

財務上の潜在的影響額! をご回答いただくこと は可能ですか。		財務上の潜在的影響額-最小(通貨) **		D潜在的影 :大(通貨)		財務上の影響について	の説明
選択肢(複数可)	12	13	14)		15)	記述式回答	
(複数可)はい、単一の推計値はい、推定範囲いいえ、このデータはありません	数値回答	数値回答		及ぼされる ・[いいえ、 財務上の影響 推定を記載	期間 を記 このデ- 譬の説明 影響に関	-タはありません]を選択 を記入するか、財務上の する情報が全くない場合	: 相対的な用語で 影響の定性的な

リスクへの主な対応	対応の詳細	対応の費用	対応の費用についての説明
16	17 記述式回答	18	19 記述式回答
選択肢:	対応戦略を導入する期間、対応戦略 が、リスクが顕在化するのを防ぐの にどのように効果的であるかを記入		算出した手法と、計算の前提条件、財務影響が及ぼされる期間 費用]を回答していない場合、費用の相対的な説明や質的な推定

*⑪の列:[…を回答いただくことは可能ですか。]で[はい、単一の推計値]を選択した場合にのみ表示されます。

** ⑪の列: […を回答いただくことは可能ですか。]で[はい、推定範囲]を選択した場合にのみ表示されます。

F3 リスクと機会 リスク

F3.1b 回答する森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性があると特定されたリスクと、そのリスクへの対応の詳細を記入します。

	人コアリング基準と			
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採準	開示した行の数と、記入したセルの数に比例して、ポイントを付与。部分的に記入した行に満点は付与されない。 [財務上の潜在的影響額をご回答いただくことは可能ですか?]欄と、それに関連した[財務上の潜在的影響額 - (通貨)]、または、[財務上の潜在的影響額 - 最小(通貨)]と[財務上の潜在的影響額 - 最大(通貨)]の両方の欄は1つのセルと同等であると見なされる。すなわち、ポイントを獲得するには、すべての関連する欄が記入されている必要あり。 得点するには、コモディティごとに1つ以上記載し、且つ、最初の欄の選択肢から対応するコモディティを選	以下のとおり回答した行の数に比例して、認識ポイントを付与 i) [地理的スケール]および [貴社のバリューチェーンのどこでリスク要因が生じますか。]: 1点 ii) [リスクの種類]、[主なリスク要因]、[主な潜在的影響]、および[自社固有の	i) [自社固有の説明]欄で、特定した影響に自身の直接操業またはサプライチェーンにどのように影響するかについての自社固有の詳細を含む: 1点ii) [財務上の潜在的影響額を回答することは可能ですか。]欄で、[いいえ、このデータはありません]を除くいずれかの選択肢が選択されている- 1点ii) [対応の説明]欄に、リスク対	マネジメントが満点 i) [財務上の潜在的影響額 - (通貨)]欄に数値を記入、または [財務上の潜在的影響額 - 最小(通貨)]と[財務上の潜在的影響額 - 最大(通貨)]の両方の欄に数値を記入 - 1点 ii) [財務上の影響についての説明]欄に、財務上の影響額を計算するために使用された手法の説明を記入 - 1点 iii) [対応の費用]欄に数値を記入、且つ、[対応の費用についての説明]欄に、数値を計算するための方法に関する詳細を記入 - 1点 コモディティ1点につき1行のみが評価対象
	択する必要あり。			
記点	15	4	3	3

F3 リスクと機会 リスク

F3.1c 財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性のある森林関連リスクにさらされていると考えない理由を回答してください。

<回答依頼内容>

F3.1で、[いいえ]を選択した場合のみ表示

森林リスクコモディティ	主な理由		説明してください
F3.1で[いいえ]を選択 した 森林リスク・コモ ディ ティのリスト	選択肢 ・ リスクはあるが、重大な影響はもたらされないと考えられる。 ・ 評価中 ・ まだ評価していない ・ その他 具体的にお答えください	記述式回答	の回合で説明したリスクの特定および評価のプロ セスに一致する説明 ・貴社に重大な影響を与える可能性のある森林関 連リスクが存在しない理由 ・リスク評価を実施していない具体的な理由
<u></u> ノフコアルング其・	· 注 \		・「評価中」なら評価をいつ完了するか

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1欄回答 するご とに3点	[主な理由]欄で、 [リ スクはあるが 、重大な影響はも たらされ ないと 考えられる]/ [評価中]を回答し 、 [説明してください]を 回答: 3点	ルートA) [主な理由]欄で選択肢[リスクは存在するが、重大な影響はもたらさないと考えられる] が選択されている、且つ、以下の基準を満たされている場合: i) [説明してください]欄に、リスクが重大ではない理由に関する詳細に関する説明が、事例を含めて記入、且つ、ii) 質問F2.1aとF3.1aでマネジメントポイントが満点付与されている - 4点または ルートB) [主な理由]欄で[評価中]を選択、且つ、[説明してください]欄に以下の内容が記入されている場合: i)評価に含まれるリスクの詳細について事例を含めて説明、且つ、ii) 評価の完了予定時期の記載 - 4点満点中1点	このルートでは2 点満点中最大0点 を獲得
配点	6	3	4	0

F3 リスクと機会 機会

F3.2 貴社の事業の財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性のある森林関連機会を特定し たことがありますか。

はいの場合⇒F3.2aへ (情報開示1点、認識1点) 「はい、機会を特定したが、それを実現できない]⇒F3.2bへ(情報開示1点、認識1点)

[いいえ]の場合⇒F3.2bへ (情報開示1点)

F3.2a 選択した森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能 性があると特定された機会の詳細を回答してください。

<回答依頼内容 その①> F3.2で、[はい]を選択した場合のみ表示

森林リスク コモディティ	機会の種類	バリューチェーンのどこで リスク 要因が生じますか。	主な森林 関連機会	自社固有の説明と機会実現の戦略	機会実現までの 推定期間
① 選択肢: F3.2で[はい]を選 択した森林リス ク ・コモディティ の リスト		 選択肢(複数可) 直接操業 サプライチェーン バリューチェーンのそのゆ部分 貴社で、その機会を有利に活用するために実施中または計画中の戦略について、現在その行動を実施中か、開発中かを記入、可能であ 	選択肢:	・貴社に対する実際の、または予期されるプラスの利益の詳細、例えば戦略上または財務上の影響の説明など。 ・その機会が貴社のどこで発生するか、例えば全社規模、一部の所在地、地理的規模、事業の部門、または特定の製品やサービスなど。・機会に関する「重大な」影響の	後 選択肢: ・現在 - 最大1年 ・1~3年 ・4~6年 ・6年より先 ・不明
58		れば、実施中の戦略の事例を記載。		定義にかかる説明 。F3.1aで回答し た重大な影響の定義を場合に応じ て参照。	

F3 リスクと機会 機会

F3.2a 選択した森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性があると特定された機会の詳細を回答してください。

<回答依頼内容 その②>

潜在的影響の 程度	可能性	財務上の潜在的影響額 をご回答いただくこと は可能ですか。	財務上の潜在的影響額 (通貨)*	財務上の潜在 的影響額 -最小(通貨)**	財務上の潜在的 影響額 -最大(通貨)**	財務上の影 響について の説明
	8 選択肢 •ほぼ確実	選択肢(複数可)	数値回答	数値回答	12 数値回答	記述形式
やや高い中程度中程度~低い低いい不明	可能性が非常 に高い不明 :	はい、単一の推計値はい、推定範囲いいえ、このデータはありません				

*10番目の列[情報提供の可否を問う質問]で[はい、単一の推計値]を選択した場合のみ表示されます。 ** 10番目の列[情報提供の可否を問う質問]で[はい、推定範囲]を選択した場合のみ表示されます。

貴社の事業に与える影響がどれくらいか。

- ・影響の大きさは、その機会自体とその機会が企業全体にど の程度の範囲で当てはまるかの両方の要素を反映したもの (影響を受ける事業部門の割合、事業部門に対する影響の大 きさ、株主または顧客の対応の可能性)
- ・金銭的利益の推定額は、**機会を収益に結び付けるためのプ**ロセスを検討する前のもの

- [財務上の潜在的影響](⑩、⑪、⑫の列)に入力した数値を説明
- ⑨の列で[いいえ、このデータはありません]を選択:相対的な用語で (例えば、一般に入手可能な数値に対する比率として)財務上の影響の 説明を記入、もしくは財務上の影響の定性的な推定を記載
- 財務上の影響に関する情報がまったくない場合、「財務上の影響を定量化していない」と記入

F3 リスクと機会 機会

F3.2a 選択した森林リスク・コモディティに関して、事業における財務または戦略面で重大な影響を及ぼす可能性があると特定された機会の詳細を回答してください。

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点基準	回答記入した各セルにつき - 1点 [財務上の潜在的影響額をご回答いただくことは可能ですか?]欄と、それに関連した[財務上の潜在的影響額 - (通貨)]、または、[財務上の潜在的影響額 - 最小(通貨)]と[財務上の潜在的影響額 - 最大(通貨)]の両方の欄は1つのセルと同等であると見なされる。すなわち、ポイントを獲得するには、すべての関連する欄が記入されている必要あり。 得点するには、コモディティごとに1つ以上記載し、且つ、最初の欄の選択肢から対応するコモディティを選択する必要あり	i) [機会の種類]、[主 な森 林関連機会]、[自社固有の機会の説明 を全て回答:1点 ii) [機会実現の戦略] を全て回答:5点 ii) [機会実現までの 推定期間]、[潜在的 影響の程度]、[可能 性]を全て回答:1点 コーディーティーコンで 対象	認識が満点 [自社固有の機会の説明と、機会実現の戦略]欄に、以下を含む i) 選択した機会が企業にとって戦略的機会であると見なされる理由についての自社固有の説明 - 2点 ii) 機会実現の戦略についての説明 - 2点 コモディティ1つにつき1行のみが評価対象	マネジメントが2点以上 i) 機会を実現するために講じられた措置の例を、その成果(実際と期待された)と実施の期間に言及しつつ、[自社固有の説明と機会を実現するための戦略]欄に記入 - 1点 ii) [財務上の潜在的影響額 - (通貨)]欄に数値が記入されている、または[財務上の潜在的影響額 - 最小(通貨)]と[財務上の潜在的影響額 - 最大(通貨)]の両方の欄に数値を記入 - 1点 iii) [財務上の影響額についての説明]欄に、財務上の影響額の計算に使用された手法の説明を記入 - 1点
配点	9	2	4	3

F3 リスクと機会

F3.2b 貴社が森林関連機会はないと考える理由を記載してください。

ノ同答体輌内容へ F3.2で[いいえ]またけ[けい 機会を特定したが それを実現できない]を選択した場合のみこの質問が表示。

〈凹合依賴內谷〉	「3.2 [[いいえ]または[はい、機去で1	付上したが、てれて美境できない」で選択した場合ののこの負向が表示		
森林リスクコモディティ	主な理由	説明してください		
(はい、機会を特定したが、それを実現できない]を選択した森林リスク・コモディティのリスト(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)	択肢 機会が存在するが、それを実現することができない 機会は存在するが、事業に重大な財務的または戦 略的な影響 を及ぼす可能性があるものはない 評価中 重要でないと判断した 機会追求について経営陣から指示がない まだ評価していない その他 (具体的にお答えください)	・機会は存任するか、事業に里大な財務的または戦略的な影響があるものではない:重大な機会の閾値または定義を詳細を記価プロセス(方法やツール、評価を完了したり更新する期間)・評価中:機会の評価方法の詳細、評価の完了予定時期を記入・重大でないと判断した:事例を記入し、それが貴社の事業にじる潜在的可能性がないと考える理由を説明・機会追及について経営陣から指示がない、まだ評価を実施し	入し、貴社の評 を記入 重大な影響を生 ていない: その	
<スコアリング基準	≛ >	具体的な理由、または特定のコモディティに付随する森林関連 とっては存在しない 理由などの詳細を含める	機会が貝任に	
情報開示 認識	マネジメント		リーターシップ	
基準 回答す が存在するごと 実現する に1 点]、[機	<mark>会は存在するが、</mark> 可能性があるものはない]を選	機会は存在するが、事業に実質的な財務的または戦略的な 影響を及ぼす 訳、かつ[説明してください]欄に以下を記入:	マネジメントが 満点 特定した機会の	
争耒に	重大な財務的また i) 「重大な機会」の基準と	_なる閾値または定義を説明:1点	事例とそれが重	

事例とてれい里 は戦略的な影響を及ぼ 機会の評価方法の詳細:1点 大とみなさない す可能性があるものは iii) この評価の次回実施予定時期:1点 理由にかかる自 ない]または[評価中]を または 社固有の説明: ルートB) [主な理由]欄で、[評価中]を選択の場合、[説明してください]欄に以下を記入(最大2/3点) 回答し、「説明してくだ 1点 さい]を回答:1点 機会の評価方法の詳細:1点 評価の完了予定時期:1点 配点 2 3 1



モジュールF4: ガバナンス

F4 ガバナンス Governance

F4.1 貴社内で森林関連の問題の取締役会レベルの監督がありますか。

はい

いいえ

- F4.1a 取締役会における森林関連問題の責任者の職位を特定します(個人の名前は含めないでください)。
- F4.1b 森林関連問題に対する取締役会の監督に関する詳細を記入します

F4.1c 森林関連問題に対して取締役会レベルの監督がない理由 および今後変更する予定について回答してください。

いいえ

- はい
 - 貴社では、森林関連の問題に精通した取締役を一人以上置いていますか。

新規質問

- F4.2 森林関連問題に責任を負う経営層レベルで最上位の職位または委員会を記入します (個人の名前は含めないでく ださい)。
- F4.3 森林関連問題の管理に関して、経営幹部レベルまたは取締役にインセンティブを付与していますか。

はい

F4.3a

森林関連問題の管理に関して、経営幹部または取締役にどのようなインセンティブを付与していますか。(ただし個人の名前は含めないでください)

いいえ

はい



貴社は、森林関連リスクへの対応に関する情報を直っのメインストリームの財務報告書に含めましたか。

F4 ガバナンス Governance

Aリスト

F4.5 貴社には、森林関連問題を考慮した方針がありますか。

要件

はい、文書化した森林に関する企 業方針があり、公開している はい、文書化した森林に関する企 業方針があるが、公開していない

いいえ、しかし今後2 年以内に作成する予定 いいえ

要件

Aリスト F4.5a 貴社の方針の適用範囲と内容について説明する選択肢を選択します。

F4.5b 貴社にはコモディティ固有のサステナビリティ方針がありますか。方針がある場合、 適用範囲と内容を最もよく表している選択肢を選んでください。



Aリスト F4.6 要件

貴社は、直接操業および/またはサプライチェーンからの森林減少および/または森林劣化を削減または排除するコ ミットメントを掲げていますか。

はい

F4.6a 貴社は、森林減少および/または森林劣化を削減または排除するコミットメントの 一部として、以下のイニシアチブのいずれかを支援しましたか。



いいえ

要件

Aリスト F4.6b 貴社の誓約の詳細を、具体的な基準、対象範囲、アクションの内容を含めて記入し ます。



F4.1 貴社内で森林関連の問題の取締役会レベルの監督がありますか。

はいの場合⇒F4.1a, bへ (情報開示1点、認識1点) いいえの場合⇒F4.2cへ (情報開示1点)

F4.1a 取締役会における森林関連の問題の責任者の職位を特定します(個人の名前は含めないでください)。

<回答依賴内容> Fa

F4.1の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

個人の職位	説明してください	
選択肢 • 取締役会議長 • 取締役 • 最高経営責任者(CEO)	記述式回答 選択した職位の責任がどの 課題と関連しているか	ように森林関連
社長取締役会レベルの委員会その他 具体的にお答えください	個人/委員会が行った森林関 例を最低一つ]連の意志決定の

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	記入したセル 毎に1 点	2列とも回答: 1点	情報開示が満点	マネジメントが満点
	1行のみ採点	1行のみ採点	[説明してください]欄で個人の責任 が森林問題にどのように関連してい	[個人の職位]欄で[その他]以外を選択:1点
	11102011	11100011水流	るかを記載:1点	上記を満たした上で、[説明してください]欄で、以下を説明:1点
			1行のみ採点	,
				1行のみ採点
6 配点	2	1	1	2

F4.1b 森林関連の問題に対する取締役会の監督に関する詳細を記入します。

<回答依頼内容>

F4.1の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林関連問題が定期的に議題として取り上げられる頻度	森林関連問題が組み込まれているガバナンスのメカニズム	説明してください
選択肢 • 予定されている - すべての会議 • 予定されている - 一部の会議 • 不定期 の議題- 重要な事案が生じたとき • その他 具体的にお答えください	選択肢(複数可) • 実施と業績のモニタリング • 買収と売却の監督 : • 業績目標の設定 • その他 (具体的にお答えください)	記述式回答 選択したガバナンスメカニズムが 森林課題の取締役会の監督にどの ように貢献しているかを記載

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	記入した セル毎に 1点付与	情報開示が満点 [森林関連の問題が予定された(=定期的に)議題として取り上げられる頻度]欄で [その他、具体的にお答えください]以外を選択:1点	認識が満点 [森林関連問題が定期的に議題として取り上げられる頻度]欄で、[予定されている(定期的) - すべての会議]または[予定されている(定期的) - 一部の会議]を選択:1点	マネジメントが満点 以下を満たしている場合、1点 • [森林関連問題が組み込まれているガバナンスのメカニズム]欄で以下のうち1つ選択 - 買収と売却の監督 - 大規模な資本支出の監督 - 年間予算の審査と指導 - 事業計画の審査と指導 - リスク管理方針の審査と指導 - 戦略の審査と指導
配点	3	1	1	1

F4.1c 森林関連の問題の取締役会レベルでの監督がない理由、および今後変更する予定に ついて回答してください。

く回答依頼内容> F4.1の回答で[いいえ]を選択した場合にのみ、この質問が表示

主な理由	今後2年以内に森林関連問題に対する 取締役会レベルの監督を導入予定	説明してください
記述式回答	選択肢 • はい • いいえ	記述式回答 森林関連課題に対する取 締役会 レベルの監督を実 施する予定時期およびそ の方法の詳細を説明

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1欄回答 するごと	情報開示が満点	認識スコアが満点	0点
	に1 点	[今後2年以内に森林関連問題に対する取締役会レベルの監督を導入予定]欄で、[はい]を選択:1点	[説明してください]欄で、森林関連課題に対する取締役会レベルの監督を実施する予定時期およびその方法の詳細を説明:1点	
配点	3	1	2(ただし得点できるのは1点)	1 (ただし得点は0点)

評価するために使用された基準*

文章入力欄[最大2,500文字]

取締役が森林関連の問題に精通して「森林関連の問題に精通しているかを

F4.1d 貴社では、森林関連の問題に精通した取締役を一人以上置いていますか。「新

選択肢:

61

ではない

森林関連の問題に関して取締役が精

重要だが、差し迫った優先事項

重要でないと判断し、理由も説

その他、具体的にお答えくださ

通していない主な理由*

✓ 全テーマ共通質問

貴社に森林関連の問題に精通した取締役が1人

以上いない理由と、将来には取締役会レベルの

能力に取り組む予定があるかを説明します*

文章入力欄[最大2,500文字]

す	か。 [新規	質問」			SIGHT AC	
は取る	た取締役が 締役会レベ 説明します	ルの		,200			
1							
✓	情報開 の各し		認識、 アで採点		ジメ ン	ノト	

認識採点基準

います

選択肢:

· (\$6)

取り組む予定です

• 評価していない

• いいえ、しかし今後2年以内に

• いいえ、しかし今後2年以内に

取り組む予定はありません

認識ポイントを獲得するには、情報開示ポイントが満点付与されている必要があります。

|取締役が森林関連の問題に精通しています|欄で[はい]または[いいえ」しかし今後2年以内にこれに取り組む予定です]のいずれかの選択肢が選択されている - 1ボイント

マネジメント採点基準

マネジメントポイントを獲得するには、認識ポイントが満点付与されている必要があります。

[取締役が森林関連の問題に精通しています]欄で選択肢[はい]が選択されている - 1ボイント

または

[取締役が森林関連の問題に精通しています]欄で[いいえ。しかし今後2年以内にこれに取り組む予定です]が選択されている - 0.5ポイント

F4.2 森林関連の問題に責任を負う経営層レベルで最上位の職位または委員会を記入します (個人の名前は含めないでください)。

<回答依頼内容>

	職位または委員会	責任	森林関連問題を取締役会に報告する頻原	説明してください
	• 最高財務責任者(CFO)	選択肢 ・ 森林関連リスクと機会の評価 ・ 森林関連リスクと機会の管理 ・ 森林関連リスクと機会の評価および管理の両方 ・ その他 (具体的にお答え ください)	年1回年1回より少ない頻度で重要な事案が生じたとき取締役会に報告なし・選	記述式回答 業組織における職位または委員会の位置づけ 森林関連問題を取締役会に報告する頻度]で した内容の説明とその根拠 訳した[職位または委員会]の森林関連課
/	イフコアロング其淮へ			ついての責任の内容とその根拠

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	表示されたセルの数に	情報開示が3点以上	認識が満点	マネジメントが満点
	比例して、	i) [職位または委員会]欄で、[森林関	i) [責任]欄で、[森林関連リスク	以下の基準の両方が満たされている場合に1点:
	記入したセ	連問題に対して経営層レベル の責任	と機会の評価 および管理の両方]	i) [職位または委員会]欄で、以下のいずれかを選択:
	ルごとにポ	者がいません]以外を選択:1点 :::、「売び関でいずれかを選択・1点	を選択:1点	[最高経営責任者(CEO)] - [最高財務責任者(CFO)]
	イントを付 与	ii) [責任]欄でいずれかを選択:1点 iii) [森林関連問題を取締役会に報告す	「説明してください]欄で以下を詳述:	- [最高執行責任者(COO)] - [最高調達責任者(CPO)] - [最高リスク管理責任者(CRO)] - [最高サステナビリ
	J	る頻度]欄で[四半期に1回よりも多い	ii) 取締役会に報告される森林関	ティ責任者(CSO)] - [その他の経営幹部レベル役員]-
	1行のみ採	頻度で]、[四半期]に1回、[半年に1	連のトピックの説明 - 1点	[社長]
	点	回]、または[年1回]を選択:1点	iii) 選択した個人/委員会の森林関	ii) [森林関連問題を取締役会に報告する頻度]欄で[四半
		4年の7.校上	連責任に関する詳細 - 1点	期に1回]または[四半期に1回よりも多い頻度で]を選択
		1行のみ採点	1行のみ採点	1行のみ採点
			111070万末紀	111000万木州
配点	4,	3	3	1

F4 ガバナンス 従業員のインセンティブ

F4.3 森林関連の問題の管理に関して、経営幹部レベルまたは取締役にインセンティブを付与していますか。

「はい」の場合⇒F4.3aへ (情報開示1点、認識2点、マネジメント1点) 「いいえ」の場合⇒F4.4へ(情報開示1点、認識「いいえ、今後2年以内に導入予定」で1点)

F4.3a 森林関連の問題の管理に関して、経営幹部レベル役員または取締役にどのようなインセンティブが付与されていますか(個人の名前は含めないでください)。

<回答依頼内容>

| F4.3の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

インセンティブの種類	インセンティブを得る資格のある役職	実績指標	説明してください
金銭的褒賞	該当するものをすべて選択: 取締役会議長 取締役会機行役員会 取締役 経営陣 最高経営責任者(CEO) 最高財務責任者(CFO) 最高執行責任者(COO) 最高調達責任者(CPO) 最高リスク管理責任者(CRO) 最高サステナビリティ責任者(CSO) 最高購買責任者(CPO) その他の経営幹部役員 その他、具体的にお答えください このインセンティブを受ける人物はいない	該当するものをすべて選択:	・企業固有の事例(インセンティブが貴社にもたらした影響、期待される将来の恩恵)・所定の期間における、選択した森林関連パフォーマンスと金銭的インセンティブの関係(例えば、報告年度末に目標が達成に向けて予定どおりに進捗していれば5%の給与
非金銭的褒賞			ボーナス)

F4 ガバナンス 従業員のインセンティブ

F4.3a 森林関連の問題の管理に関して、経営幹部レベル役員または取締役にどのようなインセンティブが付与されていますか(個人の名前は含めないでください)。

\/\-	NAコアソプラを作/						
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ			
採点 基準		いずれか1つの行 において、以下の	認識ポイントが (行ごとに)満点	[金銭的褒賞]行でマネジメントが満点			
	1点		であり、[説明して ください]欄に以下	[金銭的褒賞]行で以下の基準のすべてを満たしている場合、1点:			
			の内容を記入した 場合、[金銭的褒 賞]または[非全銭	i) [インセンティブを得る資格のある役職]欄で、以下のうちの少なくとも1つの選択肢を 選択:			
		[フェンティンを 得る資格のある役 職]欄で、[このイ	- 的褒賞]行に対して	- [取締役会議長]- [取締役会/執行役員会]- 「取締役(Director on Board)」- [経営層 チーム]- 最高経営責任者(CEO)- [最高財務責任者(CFO)]- 最高執行責任者(COO)- [最			
		ンセンティブを受 ける人物はいない]		高調達責任者(CPO)] - [最高リスク管理責任者(CRO)]- [最高サステナビリティ責任者 (CSO)]- [最高購買責任者(CPO)]- [その他の経営幹部役員]			
			i) 選択した指標の 詳細: 1点	ii) [実績指標]欄で、			
		i[実績指標]欄で[イ	ii) 成功の基準値:	[コミットメントと目標の達成]を選択 もしくは			
		ンセンティブの対象となる業績指標はない]以外を選択	iii) 指標の測定方	F0.4で、[サプライチェーンとのエンゲージメント]を選択し、かつ、[加工]、[取引]、 [製造]、[販売]のいずれかを選択 かつ			
		1行のみ採点	1行のみ採点	iii) [説明してください]欄に、所定の期間における、選択した森林関連業績と金銭的インセンティブの相関についての詳細(例えば、報告年度末に目標が満たされれば給与ボーナス)を含む説明を記入			
7'配点	6	2	3	1			

F4 ガバナンス 報告

F4.4 貴社は、森林関連リスクへの対応に関する情報を直近のメインストリーム財務報告書に含めましたか。

「はい」(任意で報告書を添付していただけます)(情報開示1点、認識1点)「いいえ、しかし今後2年以内にそうする予定」(情報開示1点、認識1点)「いいえ、またその予定もない」(情報開示1点)

※マネジメント及びリーダーシップレベルは採点対象外

以下ご留意ください!

●メインストリームの財務報告書とは、

有価証券報告書、事業報告書、ディスクロージャー誌(金融機関)など、**法律で作成が義務付けられている財務情報を記載した報告書**のことです。

●自主的に作成している、統合報告書、サステナビリティレポート等は該当しません。

F4 ガバナンス 方針

F4.5 貴社には、森林関連の問題を考慮した方針がありますか。 (Aリスト要件)

方針がある場合⇒F4.5a, bへ

「はい、文書化した森林に関する企業方針があり、公開している」(情報開示1点、認識1点、マネジメント1点)

「はい、文書化した森林に関する企業方針があるが、公開していない」(情報開示1点、認識1点)

方針がない場合⇒F4.6へ

「いいえ、しかし今後2年以内に作成する予定」(情報開示1点、認識0.5点) 「いいえ」(情報開示1点)

- ・そのタイトルを問わず、<u>森林問題を単独</u> で扱った方針文書、森林問題に関する全社 規模の方針が示された『持続可能性に関す る方針』などでOK
- ・サプライヤー行動規範、農業関連方針、環境基準、調達方針等での一部言及は不可

✓ Aリスト要件を満たすには、「はい、文書化した森林に関する企業方針があり、公開している」を選択する必要あり。

F4 ガバナンス 方針

F4.5a 貴社の方針の適用範囲と内容について説明する選択肢を選択します。

【Aリスト要件】

<回答依頼内容> F4.5の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

スコープ	内容	説明してください
意状設: 全社的 選択した施設、事業、または地理的場所のみ 選択した製品のみ	該当するものをすべて選択してください。 自然生態系の転換を撲滅するコミットメント ・ 焼類または密伐による土地開墾を行わないコミットメント ・ 森林減少を撲滅するコミットメント ・ 森林減少を援減するコミットメント ・ 森林減少ゼロ、泥炭地球化なし、搾取なし(NDPE)に対するコミットメント ・ 後後、復元、およびまたは適去の意害に対する通信に関するコミットメント ・ 連奨問題に取り組むために自身のサプライチェーンの範囲を超えた措置を講じるコミットメント ・ 自身の接棄とサプライチェーンにおける社会問題と環境問題の両方を解決するコミットメント ・ 地域社会の権利と生活を保護するコミットメント ・ 規制的守にとどまらないぞれ以上のコミットメント ・ 透明性に関するコミットメント ・ ステークホルダーの啓発とエンケージメントに対するコミットメント ・ SDGsと整合する コミットメント ・ 素林とその他の自然生態系の全般的な重要性の認識 ・ 率新が資林に保存していることの説明 ・ 森林とその他の自然生態系に対する潜在的な事業影響の認識 ・ 方針の対象となる森林リンタ・コモディティ、事業の一部、およびバリューチェーンの段階の説明 ・ カリスト ・ 直接場果の 森林関連実績者律の説明 ・ 測速の 森林関連実績者律の説明 ・ 測速の森林関連実績者律の説明	以下の項目を含む詳細を記入 ・内容の詳細、また選択肢で選んだ内容がその方針に含まれる理由 ・対象範囲(方針の対象にされる事業の一部およびバリューチェーンの段階) ・見直しおよび更新の頻度 ・例外があれば、その説明 ・貴社の方針の対象範囲に含まれる生物群系や生態地域の名前

- ✓ Aリスト要件を満たすには、[内容」の欄で、以下の1つ 以上を選択する必要あり:
 - [自然生態系の転換を撲滅するコミットメント]
 - [森林減少を撲滅するコミットメント]
 - [森林減少ゼロ、泥炭地の作付けなし、搾取なし (NDPE) に対するコミットメント]

✓ F4.5bはコモディティ別の方針について

で、同様の質問あり。

✓ 貴社の活動が1つの森林コモディティし か関連しないことが明確である場合には、 F4.5aとF4.5b への同内容の記載が許容 される場合あり。

F4 ガバナンス 方針

F4.5a 貴社の方針の適用範囲と内容について説明する選択肢を選択します。

10				
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採準	記入した セル毎に 1点	情でではいすのでは、大きな関がいい、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	認識が3点以上 [適用範囲(=スコープ)]欄で[全社的]を選択した場合、あるいは[特定の施設、事業、または地域のみ]を選択し、[説明してください]欄で方針に含めた内容と除外した内容の説明を記入し、含まれていないものに重要なものはない場合: 以上を満たした上で、[内容]欄で、以下の選択: i) [自然生態系の転換を中止にするコミットメント]:1点 ii) [焼畑または皆伐による土地開墾を行わないコミットメント] - 1点 iii) [森林減少を撲滅するコミットメント]または[森林減少ゼロ、泥炭地の作付けなし、搾取なし(NDPE)に対する誓約]:1点 iv) [修復、復元、および/または過去の人権侵害の補償に対するコミットメント]:1点 v) [地域社会の権利と生計を守るコミットメント]:1点 vi) [方針の対象となる森林リスク・コモディティ、事業の一部、およびバリューチェーンの段階の説明]:1点 vii) [期限を定めたマイルストーンと目標のリスト]:1点 viii) [期限を定めたマイルストーンと目標のリスト]:1点 viii) [説明してください]欄で、方針を見直す、および/または改訂する頻度に関する詳細:1点 F4.5で[はい、文書化した森林に関する企業方針があり、公開しています]以外を選択:0/8点	マネジメントが6点以上 マネジメント基準i)またはiii)のいずれかを満たしていることかつ [対象範囲(=適用範囲/スコープ)]欄で[全社的]を選択 [内容]欄で以下の選択肢から最低3つ 選択 - [規制順守にとどまらないそれ以上の誓約] - [事業が森林に依存していることの説明] - [森林とその他の自然生態系に対する潜在的な事業影響の認識] - [直接操業の森林関連実績基準の説明] - [調達の森林関連基準の説明] 以上を満たした上で、 [説明してください]欄で、以下を説明 i) [説明してください]欄に、方針を実施するために使用された仕組みに関する詳細(目標、マイルストーン、その他の措置など)が記入されている - 2点 F4.5 で「はい、文書化した森林に関する企業方針があり、公開している」以外を選択:0/2点
配点	3	6	8	2

「はい」の場合⇒F4.6a, bへ (情報開示1点、認識1点) 「いいえ」の場合⇒F5モジュールへ (情報開示1点)

✓ Aリスト要件を満たすには、「はい」を選択する必要あり。

F4.6a 貴社は、森林減少および/または森林劣化を削減または除去する公開のコミットメントの一部として、以下のイニシアチブのいずれかに賛同しましたか。

<回答依頼内容>

F4.6の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

以下の選択肢から該当するものを全て選択

- 森林に関するニューヨーク宣言
- Tropical Forest Alliance 2020 (TFA: 熱帯森林同盟2020)
- We Mean Business
- セラード・マニフェスト
- 大豆モラトリアム

- 家畜協定(TAC)
- 中国持続可能な食肉宣言
- Compromiso Gran Chaco Argentino 2030
- ファッション協定
- その他 具体的にお答えください
- ✓ 広く知られ公になっているイニシアチブに賛同することで、森林スチュワードシップのベストプラクティスを反映し、森林関連の企業行動に関してデータ利用者の需要を満たすことになります。
- ✓ 社内向けまたは非公開のコミットメントについてはここでの回答に含まれません。
- ✔ [その他、具体的にお答えください]を選択した場合、イニシアチブを簡潔に記入します。

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	いずれかを選択:1点	採点対象外	[いいえ、いずれのイニシアチブ にも賛同していません]を除くい ずれかの選択肢:1点	採点対象外
配点	1	0	1	0

F4.6b 貴社のコミットメントの詳細を、具体的な基準、対象範囲、アクションの内容を含めて記入します。

<回答依頼内容>

F4.6の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林リスク・ コモディ	基準	対象事業範囲	生産量/消費量のうちコミット メントの対象となる割合	期限	コミットメント 目標日	説明してください
F0.4で選択した 新リスク・コモ ディティから作 成されたリスト	選択肢(複数可)	選択肢 ・ 直接操業 ・ サプライチェーン ・ 直接操業とサプライチェーン両方 ・ 特定の施設、事業または地域のみ	選択版 • <1% • 1~5% · i	選択肢 • 1987年よりも前 • 1987~1992年 · : • 2018 • 該当なし • 期限なし	• 2017年以前 • 2017 · こ030より後 森林 • 2030より後	記述式回答 ぶ減少なし・自然生態)転用なしのコミット ・トを実現する年

<[基準]の選択肢>

環境的基準

- 自然生態系の転換なし
- 森林減少グロスゼロ/森林減少なし
- 森林減少ネットゼロ
- 深さに関わらず、泥炭に対する新規開発なし。
- 泥炭に対する既存の耕作に関する最良管理手法[バーム油のみ]
- 退去の森林減少および自然生態系の転換に対処するための復元および補正
- 建誠危損和と保護者や生息環境に対する悪影響の回避
- ワシントン条約での規制対象種の取引なし
- 焼畑または晋伐による土地開墾なし。
- 高保全価値地域の転換なし
- 高炭素肪酸林の転換なし
- 共通の持続可能な土地利用目標を進展させるために景板が法律管轄区域で値力する
- 先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意(FPIC)
- 接業は先住民の権利に関する国連宣言に従っています
- 先住民と地域社会に対する悪影響を是正します。
- 男女共同参画と女性自立の推進
- 国連国際労働機関原則の採用
- オープンで透明性が高いエンゲージメントプロセスを通じた苦情や対立の解決
- サプライチェーンへの小規模農家の組み入れ促進
- コミュニティの能力を高め、マルチステークホルダー・プロセスに参加するインセンティブを与える

森林減少・自然生 態系の転換を許容 しないとする年

複数の基準が適用さ

れる場合、目標日と対

象事業範囲が基準に

よって異なる場合を除

いて、1行で開示。

- その他、具体的にお答えください。
 - ・貴社のコミットメントに関連した詳細情報、例外情報
 - ・5番目の列[期限]に記入した期限が主なコミットメントに対するものである場 合、その他の「森林減少/転換なしのコミットメント」の期限、主なコミットメ ントについての根拠
 - ・[期限なし]を選択した場合、理由に関する説明
 - ・どのバイオームまたは生態地域(例えば、セラード バイオーム)が貴社の誓約の 対象となっているかに関する詳細

- 連法に生産された、および/または取引された森林リスク・コモディティの測達なし
- 不明もしくは問題のある調達先からの森林リスク・コモディティの調達なし
- 森林リスク・コモディティの調連および/または取引は、信頼できる認証を受けた調達先にのみ制限
- 法的および情報上の土地保有権の認識

【Aリスト要件】

F4.6b 貴社のコミットメントの詳細を、具体的な基準、対象範囲、アクションの内容を含めて記入します。

	情報開示	認識
採点 基準	1セル回答する ごとに1 点	情報開示が満点
		i) [基準]欄で[自然生態系の転換なし]または[総森林減少ゼロ/森林減少なし]のいずれかを選択- 1点
	│コモディティ毎 │に1行のみ評価 │対象	ii) [その他、具体的にお答えください]以外を選択、各選択肢毎に 0.5点(最大2点) iii) 以下のいずれかを除き、[コミットメントで対象とされる総生産量/消費量のうちの割合]欄でいず
	7.1.30	れかの選択肢が選択されている - 1点 - [1%未満]
		- [1~5%] - [6~10%]
		- [11~20%] iv) [コミットメント目標日]欄で、[目標日なし]以外を選択 – 1点
		コモディティ1点につき1行のみが評価対象
		質問F4.6で[いいえ]が選択されている場合 - 5点満点中0点
配点	6	5

F4.6b 貴社のコミットメントの詳細を、具体的な基準、対象範囲、アクションの内容を含めて記入します。

<スコアリング基準>

マネジメント

採点 基準

▍認識が3.5点以上、かつ以下の条件を満たす(すべての森林リスク・コモディティ共通の基準)

- ▋- [コミットメント目標日]欄で[2031年以降]と[目標日なし]以外を選択
- [合計生産量/消費量のうちコミットメント対象部分の割合]欄で[81~90%]、[91~99%]、または[100%]のいずれかを選択
- [対象事業範囲]欄で、[直接操業とサプライチェーン]を選択
- F0.4で[生産]のみを選択した場合、[直接操業]を選択しても得点可能
- F0.4で[生産]が選択されていない場合、[サプライチェーン]を選択しても得点可能

以上を満たした上で、

- i) [自然生態系の転換なし]、且つ [期限]欄に、[期限なし]と[該当なし]以外の選択肢を記入- 2点
- ii) 木材製品に関して: [総森林減少ゼロ/森林減少なし]または[森林減少ネットゼロ]のいずれかを選択、または
- パーム油に関して: [総森林減少ゼロ/森林減少なし]および[深さに関わらず、泥炭に対する開発なし]の両方を選択、または
- 畜牛品または大豆に関して:[総森林減少ゼロ/森林減少なし]を選択、且つ
- すべての森林リスク・コモディティに関して:[期限]欄に、[期限なし]と[該当なし]以外を選択 2点
- iii) [焼畑または皆伐による土地開墾なし] 1点
- iv) [先住民と地域社会の「自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意(FPIC)」を守る] を選択- 2点 または、[法的および慣習上の土地保有権の認識] - 1点

基準iv)に対して1ポイント以上付与されている場合、以下に対してポイントを付与:

v) [国連国際労働機関原則の採用] - 2点

コモディティ1点につき1行のみが評価対象 質問F4.6で[いいえ]が選択されている場合 - 9点満点中0点

F4.6b 貴社のコミットメントの詳細を、具体的な基準、対象範囲、アクションの内容を含めて記入します。

<スコアリング基準>

リーダーシップ

採点 基準 マネジメントが6点以上

「合計生産量/消費量のうちコミットメント対象部分の割合]欄で[100%]を選択

- i) [基準]欄で、[自然生態系の転換なし]を選択し、このコミットメント実現のために報告年に講じられた措置の事例(地理的情報を 含む)を記入:2点
- ii) [基準]欄で、[総森林減少ゼロ/森林減少なし]を選択し(なお木材製品に関しては[森林減少ネットゼロ]の選択も可)、このコミットメント実現のために報告年に講じられた措置の事例(地理的情報を含む)を記入:2点
- iii) [基準]欄で、[先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意(FPIC)]を選択し、このコミットメント実現のために報告年に講じられた措置の事例(地理的情報を含む)を記入:1点
- iv) [基準]欄で、[過去の森林減少および/または転換に対処するための復元および補正]を選択し、このコミットメント実現のために報告年に講じられた措置の事例(地理的情報を含む)を記入:1点
- v) [基準]欄で、[自然生息環境の転換なし]または[総森林減少ゼロ/森林減少なし]を選択し、かつ、[期限]欄に[2008年]またはそれ以前の日付を記入:1点

コモディティごとに1行のみが評価対象 質問F4.6で[いいえ]が選択されている場合 - 7点満点中0点

配点



モジュールF5: 事業戦略

F5 事業戦略 Business strategies

F5.1

森林関連問題は、貴社の長期戦略的事業計画に何らかの形で組み込まれていますか。もしそうであれば、どのように 組み込まれていますか。



モジュール終了

F5 事業戦略 Business strategies

F5.1 森林関連の問題は、貴社の長期戦略的事業計画に何らかの形で組み込まれていますか。 もしそうであれば、どのように組み込まれていますか。

<回答依頼内容>

戦略の側面	森林関連問題が組み込まれていますか。	長期的な対象 期間(年)	説明してください
長期的な事業目標	選択肢 ・ はい、森林関連問題が組み込まれている ・ いいえ、森林関連問題について調査したが 、戦略的に 関連性がある/重要であるとは認 識しなかった ・ いいえ、森林関連問題をまだ調査していない が、今後2 年以内に実施予定 ・ いいえ、森林関連問題を調査せず、実施予定 もない	事	記述式回答 ごのように森林関連課題が組み込まれているのか、 企業固有の 「例 で説明 長期的な対象期間(年)]に示した対象期間を選択した理由 を説明

森林関連問題とは:

- 1) 貴社の直接操業とサプライチェーンからの森林減少及び生態系転 換の排除または削減
- 2) 貴社の直接操業とサプライチェーンでの**生態系復元/保護の促進**
- 3)森林リスク・コモディティの持続可能な生産/消費の増加 (市場機会・企業方針・コミットメントにかかる社内外での検討事項 を含む)

- **「長期的な対象期間(年)]に示した対象期間を選択した理由**を説明
- これらの計画は貴社が回答した**コモディティのすべてに適用され るのか**、あるいはその中で特定の物のみに適用されるのかを記入
- 貴社の計画がコモディティすべてに適用されない場合、**理由**をこ こに記入
- 今後2年以内に森林関連の問題を検討する予定があることを[森林 関連問題が組み込まれていますか。]で回答した場合、**計画の詳細** を記入
- 事業計画のどの側面にもこれらの問題を組み込んでいない場合、 組み込んでいない主な理由を示し、説明を記入

長期的目標達成のための戦略 財務計画

F5 事業戦略 Business strategies

F5.1 森林関連の問題は、貴社の長期戦略的事業計画に何らかの形で組み込まれていますか。もしそうであれば、どのように組み込まれていますか。

	くコアリング基準>			
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採準 基準	[森林関連問題が組み込まれていますか。]について、 [はい、森林関連問題が組み込まれている]/[いいえ、森林関連問題について調査したが、戦略的に関連性がある/重要であるとは認識しなかった]を選択している場合、1セル回答するごとに1点(1セルにつき3点満点) 上記以外を選択している場合、1セル回答するごとに1点(1セルにつき2点満点)	各行で、[いいえ、森林 関連問題を調査せず、実施予定もない]以外を選択し、全ての列を記入している場合、各行につき1点	認識で満点 [はい、森林関連問題は統合されています]を選択し、回答が長期の内容が[説明している各行にいる各行に対して、されている各行に対して、マネジメントポイントを付与: i)森林関連の問題が組み込まれた、長期的達成のための問題がある自社固期が関連の問題がある自社固有の説明:1点 ii)戦略の事業計画の側面と整合する。講じられた森林関連の措置の事例:1点	マネジメントが3点以上 i) 全ての行においてマネジメントポイントが満点付与の場合:1点 ii) すべての行で、[はい、森林関連の問題は組み込まれています]が選択されていて、かつ、[長期的な対象期間(年)]欄で[5~10]以外のいずれかの選択肢を選択の場合:1点 ✓ 記述内容は、事業戦略の各側面に特化したものとする。
配点	9	3	6	2



モジュールF6: 実践

F6 実践 **Implementation**

Aリスト 要件

F6.1

開示したコモディティの持続可能な生産および/または消費を増やすためのもので、報告年において有効だった、期限を 定めた定量的な目標を持っていましたか。

はい



いいえ

F6.1a

開示したコモディティの持続可能な生産および/ または消費を増やすためのもので、期限を定めた 定量的な目標と、目標達成に向けた進捗の詳細を 記入します。

F6.1b

なぜ、開示したコモディティの持続可能な生産量お よび/または消費量を増やす目標がないのか、そし て将来目標を設定する予定の内容はどのようなもの か。

F6.2

開示したコモディティの原産地を追跡、監視するために導入しているトレーサビリティシステムがありますか。

はい



いいえ 」



Aリスト F6.2a 要件

Aリスト F6.3

開示したコモディティについての、貴社がお持 ちのトレーサビリティのレベルの詳細を記入し ます。

F6.3b

なぜ、開示したコモディティの原産地を追跡および 監視するために導入しているトレーサビリティシス テムがないのか、そして将来導入する計画はどのよ うな内容か。



開示したコモディティについて第三者認証を採用していますか。

要件



F6.3a

認証スキームを受けた貴社の生産および/また は消費の量と割合の詳細内訳を記入します。



F6 実践 Implementation

F4.5 および/または*F4.6*で、「はい」を選択

<u>Aリスト</u> <u>要件</u> 開示したコモディティについて、自然生態系の転換および/または森林減少なしのコミットメントの順守を管理、監視、または検証するためのシステムをもっていますか。

「はい」を選択

F6.4a

F6.4

[自然生態系の転換および/または森林減少なし]のコミットメントを実践するためのシステム、順守を監視するために使用される手法、定量的進捗、不順守プロトコルに関する詳細を記入します。

「はい」以外を選択

F1.1の「国/地域」で、ブラジルを選択し、かつ F0.4で、[生産]、[加工]、及び/または[取引]を選択

F6.5

開示したコモディティに関して、ブラジル森林法の貴社自身の順守および/またはサプライヤーの順守に関する データを収集しているかを説明してください。

F6.5の回答で[はい、所有および/または管理した土地から]および/または[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択



*F6.5*の回答で[はい、サプライヤーから]または [はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の 両方から]を選択



開示したコモディティに関して、貴社のブラジル森林法への準拠を評価するために使用する重要業績評価指標(KPI)と、この指標に対する実績について示してください。

F6.5b

開示したコモディティに関して、貴社のサプライヤーのブラジル森林法の順守を評価するためにどの重要業績評価指標(KPI)を使用しているかと、この指標に対する業績について示します。



F1.1の回答で[供給源の国/地域]として以下のうちのいずれかを選択:アンゴラ、アルゼンチン、オーストラリア、ボリビア、ブラジル、カンボジア、カメルーン、中央アフリカ共和国、コロンビア、コンゴ、コートジボワール、コンゴ民主共和国、エクアドル、ガボン、グアテマラ、ギニア、ホンジュラス、インド、インドネシア、ケニア、ラオス人民民主共和国、 リベリア、マダガスカル、マレーシア、メキシコ、モザンビーク、ミャンマー、ニカラグア、ナイジェリア、パナマ、パプアニューギニア、パラグアイ、ペルー、フィリピン、タイ、タンザニア連合共和国、ベネズエラ・ボリバル共和国、ベトナム、ザンビア、ジンバブエ

F6 実践 Implementation

F6.6 開示したコモディティに関して、森林規制および/または必須基準の貴社自身の順守および/またはサプライヤーの順守を評価しているかどうかを示してください。

F6.6の回答で[はい、サプライヤーから]、[はい、サプライヤーおよび/または所有した土地から]、または[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択

左記以外を選択

F6.6a 開示したコモディティについて、森林規制および/または必須基準の法令順守をどのように確保しているかを示してください。



F6.7 農業のグッドプラクティスを支援し、森林減少および/または自然生態系の転換を削減するために小規模農家と協力していますか。

F0.4で、[加工]、[取引]、[製造]、および/または/販売] を選択

F6.8

F6.9

Aリスト 要件 森林関連方針、コミットメント、およびその他の要(件)を順守するために、直接サプライヤーの生産能力を支援し、向上させるように直接サプライヤーとエンゲージメントを行っていますか。

F0.4で/取引7、/製造7および/または/販売7を選択

森林減少リスクを管理および緩和するために一次サプライヤーを超えてエンゲージメント を行っていますか。

F6 実践 Implementation



F6.10 共有した持続可能な土地利用ゴールを進展させるためにランドスケープ(管轄を含む)アプローチで協働していますか。[新しい質問]

新規質問

F6.10a 持続可能な土地利用に対する協調アプローチでのエンゲージメントに関してランドスケープと管轄の優先順位を決める際に貴社が検討する基準について説明してください。

新規質問

F6.10b 報告年中に持続可能な土地利用に対するランドスケープ/管轄アプローチによる貴社のエンゲージメントを具体的にお答えください。

新規質問

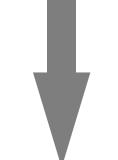
Aリスト 要件

F6.11 貴社の森林関連方針とコミットメントの実行を促進するために、その他の社外の活動および/またはイニシアチブに参加していますか。

F6.12 貴社は、生態系復元や保護に焦点を合わせたプロジェクトを支援または実施していますか。

いいえ

F6.12a プロジェクトの規模、期間、およびモニタリング頻度に関する 詳細を記入します。 評価した成果を詳述してください。



1

はい

【Aリスト要件】

F6.1 開示したコモディティの持続可能な生産および/または消費を増やすためのもので、報告年において有効だった期限を定めた定量的な目標を持っていましたか。

はいの場合⇒F6.1aへ (情報開示1点、認識1点) いいえの場合⇒F6.1bへ (情報開示1点)

✓ Aリスト要件を満たすには、「はい」を選択 する必要あり。

F6.1a 開示したコモディティの持続可能な生産および/または消費を増やすためのもので、期限を定めた定量的な目標と、目標達成に向けた進捗の詳細を記入します。

開示した目標が、 質問F4.6bで開示 した森林関連コ ミットメントに関 連付けられている かを示す

<回答依頼内容> F6.1の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

目標参照番号	森林リスク・コモディティ	目標のタイプ	定量的目標の詳細	関連付けられた誓約	トレーサビリティポイント	第三者認証スキーム
選択肢: ● 目標1~20	選択肢: F0.4で選択した森林リスク・コモディティから作成されたリスト	選択肢: トレーサビリティ 第三者認証 順守を評価およびまたは/検証 小規模農家とのエンゲージメント 直接サブライヤーとのエン	文章記入欄[最大1,000文字]	選択肢: 森林滅少の正味ゼロ(net)/総森林滅少ゼロ (gross) 自然生態系の転換なし その他の環境誓約 社会的誓約 特定の誓約との関連付けなし	●表の下に示されているドロップ ダウンリスト	該当するものをすべて選択: • 表の下に示されているドロップ ダウンリスト
		ゲージメント 間接サプライヤーとのエンゲージメント生態系復元その他、具体的にお答えくだ		!由・計画中の目標達成		」 資源への投資等) で複数の検証スキームを選
		さい	択した場合、各	認証スキームに関する	る目標の内訳	
				の法律管轄区域に対し こ合致しているか否か		か、あるいはそれが現地の 企業固有の根拠

開始年	目標年	定量指標	目標(数字)	目標(%)	目標達成度 (%)	説明してください
[YYYY]	[XXXX]	選択肢: 絶対数パーセンテージ	数値記入欄[最大小数点第2位を用いて、0~999,999,999,999の数字を入力]		数値記入欄I最大小数点第2位を用いて、0~100の割合を入力]	文章記入欄[最大2,400文字]

F6.1a 開示したコモディティの持続可能な生産および/または消費を増やすためのもので、 期限を定めた定量的な目標と、目標達成に向けた進捗の詳細を記入します。

<	く人コアリンク基準>						
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ			
採点基準	開示した行の数と、 記入したセルの数 に比例して、ポイ ントを付与	情報開示が7点以上 [目標(数字)]または [目標(%)]欄に0よ り大きな数字を記入	100 /0/1 60人	マネジメントが(行ごとに)満点 以下の要件を満たす: - [目標の種類]欄で、森林コモディティーつに つき、[その他、具体的にお答えください]以外 の、異なる三つ以上の選択肢を選択			
	[定量指標]欄と 関連する欄[目標 (数字)]または [目標(%)]は1 つのセルと見なさ	i) [開始年]が1951~2020で目標年より前の年:1点ii) [関連づけられた	Claim]、および[その他、具体的にお答えください]以外を選択 - [目標の種類]欄で[トレーサビリティ]を選択:[トレーサビリ ティポイント]欄に[国]、[州または同等の法律管轄区域]、[地	-上述の3つの行のうちの1つ以上の行については、[関連付けられたコミットメント]欄で、[総森林減少ゼロ/森林減少ネットゼロ]または[自然生態系の転換なし]のいずれかの選択肢を選択			
	れるが、すべての 関連欄の記入が必 要	コミットメント]欄で [特定のコミットメントとの関連付けなし]	は「製造」のみを選択: 「国」または「最初の輸入者」以外を選択	最大3行に対して次のようにポイントを付与: i) [目標年]欄に2019年~2030年の年を記入、			
	森林リスク・コモ 以外を選択:1点 ディティごとに1 コ以上の行を追加 森林リスク・コモ	以外を選択:1点 森林リスク・コモ ディティごとに最大	次のように最大三つの行に対してポイントを付与: i) [目標(%)]欄に100%と記入:1点、または [目標(%)]または[目標(数字)]欄で特定の目標を選択する理由の説明 を[説明してください]欄に記入:1点	且つ 以下の式が満たされている場合: [目標達成度 (%)] ≧ (2021 - [開始年]) /			
配点	9	2	6 (行ごとに2点)	3			

F6.1b なぜ、開示したコモディティの持続可能な生産量および/または消費量を増やす目標がないのか、そして将来目標を設定する予定の内容はどのようなものか。

<回答依頼内容>

F6.1の回答で[いいえ]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林リスクコモディティ	主な理由	説明してください
F0.4で選択した森林リスク・コモディティのリスト	選択肢 今後2年以内に目標を導入する予定 重要だが、事業上の差し迫った優先事項でないため 重要でないと判断し、理由も説明 社内リソースの不足 事業活動に関するデータ不足 経営陣から指示がないため その他 (具体的にお答えください)	記述式回答 下記の〈スコアリング基準〉のマネジメント の採点基準にある内容をここに記載

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1セル回答す るごとに1 点	[主な理由]欄で、[今後2年以内に目標を導入する予定]/[重要だが、事業上の差し迫った優先事項でない]/[社内リソースの不足]/[事業活動に関する	[主な理由]欄で、[今後2年以内に目標を導入する予定]を選択し、以下を説明している場合:1点i)目標の種類ii)生産材または調達材に適用するかiii)目標の対象範囲	0点
		データ不足]を回答し、[説明し てください]を回答:1点	iv) 目標達成のための戦略の説明 v) 目標達成予定日 vi) 目標値に照らして進捗状況を測定するために、どのような指標を 使用するかの説明	
9配点	2	1	1	2(ただし得点は0)

除外の詳細

• 特定のサプライヤー

• その他、具体的にお答えく

該当なし

ださい

文章入力欄[最大2,400文字]

とその理由を記載。

F6 実践

トレーサビリティ
【Aリスト要件】

F6.2 開示したコモディティの原産地を追跡、監視するために導入しているトレーサビリティ システムがありますか。

はいの場合⇒F6.2aへ いいえの場合⇒F6.2bへ

/		答	休	輏	内	宓	:>
	ш		111	个只	ヒリ		

森林リスク・コモディティ **導入しているシステムはありま** トレーサビリティシステムの内 すか。 F0.4で選択した森林リスク・コ 選択肢 文章記入欄[最大2.400文字] 該当するものをすべて選択: モディティから自動入力 • 国/地理的エリア 事業活動 貴社の原産地までのトレーサビリティシステムについて、原産地の • 施設 • 特定の製品ライン

トレーサビリティシステムが カバーしていない除外につい て、特定し、説明。特定の生 物群系または生態地域を除外 した場合、どこを除外したか

生物群系 (例えば、セラード生物群系) まで特定することが可能か、 可能ならそのシステムの使用の実例を1件以上記入。

			しての注曲	C 10 ± 10
	情報開示	認識	マネジメント	リーターシッ
採点 基準	表示されたセルの数に比例して、記入したセルごとにポイントを付与 この質問では、森林リスク・コモディティごとに最大4点獲得可能	[導入しているシステムはありますか。]欄で[はい]を選択:1点コモディティ毎に1点獲得可能	i) [トレーサビリティシステムの内容]欄で、 コモディティのトレーサビリティを確保できるポイントまで遡って森林リスク・コモディティを追跡するために使用された方法 の説明 - 2点	
			質問F6.2aで付与されたマネジメントポイントが0点の場合、本質問では2点満点中1点のみ獲得可能 コモディティ毎に2点獲得可能	

F6 実践 トレーサビリティ

F6.2a 開示したコモディティについての貴社がお持ちのトレーサビリティのレベルの詳細を記入します。

く回答依頼内容> F6.2の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林リスク・コモディティ	コモディティのトレーサビリティを確保できるポイン ト	総生産量/消費量のうちの割合
選択肢:	選択肢:	数値記入欄[0~100の数字を入
• F6.2で[はい]を選択した森林リスク・コモディティから作成されたリスト	● 表の下に示されているドロップダウンリスト	カ]

全般

- ■
- 州または同等の法律管轄区域
- 地方自治体または同等の法律管轄区域
- 追跡不可能

木材製品

- 森林管理単位
- 加工場
- 植林

パーム油

- 加工場
- 粉砕施設
- 大農場
- 精油所
- 最初の輸入者 [小売業者と製造者のみ]

畜産品(牛)

- 皮なめし工場
- 食肉処理場
- 繁殖農場
- 飼育農場
- 肥育農場

大豆

- ●農地
- 加工場
- 粉砕施設
- 大農場
- 精油所
- 最初の輸入者 [小売業者と製造者のみ]

その他 - ゴム/ココア/コーヒー

- 農地
- 加工場
- 大農場

複数のレベルのトレーサビリティがある場合、 トレーサビリティレベルごとに新しい 行を追加します。

例えば、サプライチェーンで異なるレベルのトレーサビリティのあるさまざまな地域から大豆を調達している場合、サプライチェーンでのトレーサビリティのそれぞれの割合を知らせるために行を追加できます(例えば、「農場レベル」に50%、「国レベル」に30%、「追跡不可能」に20%)。

F6 実践 トレーサビリティ

F6.2a 開示したコモディティについての貴社がお持ちのトレーサビリティのレベルの詳細を

記入します。 【Aリスト要件】

<ス:	くスコアリング基準>						
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ			
採点 基準	回答する	情報開示が満 点	認識が満点	マネジメントが満点			
	毎に1点 森林リス	i)[総生産量/消 費量のうちの	[コモディティのトレーサビリティを確保 できるポイント]欄で[追跡不可能]、[国]、 または[最初の輸入者]を選択した行以外	コモディティ毎の[総生産量/総消費量のうちトレーサビリティを確保 している割合]欄のすべての行の合計が100%(最大±5%)			
	ク・コモ ディティ 各行につ き 2 点獲	割合(%)]欄で 0を超える値を 入力: 1点	の[総生産/消費量のうちの割合]欄で報告 した数値が合計50%以上になる場合、マ ネジメントポイントを獲得可能	上述の合計とは、[コモディティのトレーサビリティを確保できるポイント]欄で[国]、[州または同等の法律管轄区域]、[地方自治体または同等の法律管轄区域]、[最初の輸入者]、または[追跡不可能]を選択した行を除いた、すべての森林リスク・コモディティ行の			
	得可能	ii)[コモディ ティのトレー サビリティを 確保できるポ イント]欄で[追	[コモディティのトレーサビリティを確保できるポイント]欄で、[国]、[州または同等の法律管轄区域]、[地方自治体または同等の法律管轄区域]、[最初の輸入者]、または[追跡不可能]以外を選択:1点	「総生産/消費量のうちの割合]欄に記入された数値の合計。 (F0.4で、[販売]および/または[製造]のみを選択した場合は、[国]、 [最初の輸入者]、または[追跡不可能]を選択した行以外のすべての 行の数値の合			
		跡不可能]以外 を選択 : 1点	(F0.4で、[販売]および/または[製造]の みを選択:得点のためには、[国]、[最初 の輸入者]、または[追跡不可能]以外の選	i) [総生産量/消費量のうちトレーサビリティを確保している割合 (%)]欄で報告した数値が合計90%超になる - 2点			
		森林リスク・ コモディティ 各行につき2点	択が必要) コモディティ毎に1点獲得可能	後生産量/消費量のうちトレーサビリティを確保している割合 (%) 欄で報告した数値が合計70%超になる - 1点			
		獲得可能	コモディティ毎に1行のみが評価対象	コモディティ毎に2点獲得可能			
配点	2	2	1	2			

F6 実践 トレーサビリティ

F6.2b なぜ、開示したコモディティの原産地を追跡および監視するために導入しているトレーサビリティシステムがないのか、そして将来導入する計画はどのような内容か。

<回答依頼内容>

F6.2の回答で[いいえ]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林リスクコモディティ	主な理由	説明してください
F6.2で[いいえ]を選択し た森林リスク・コモディティのリスト	• 今後2年以内に、森林リスク・コモディティの原産地を追跡 し、モニタリングする予定	記述式回答

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1欄回答する ごとに1 点 森 林 リ ス モ ディティ1点 につき1行の	[主な理由]欄で、[今後2年以内に、森林 リスク・コモディティの原産地を追跡 し、モニタリングする予定]/[重要だが 事業上の差し迫った優先事項でないた め]/[社内リソースの不足]/[事業活動に関するデータ不足]を回答し、[説明してください]を回答:1点	 [主な理由]欄で、[今後2年以内に、森林リスク・コモディティの原産地を追跡し、モニタリングする予定]を選択し、以下を説明している場合:1点 追跡とモニタリングにどの指標が使用されるかの説明 実施のための戦略の説明 	0点
	み評価対象	森林リスク・コモディティ1点につき1行のみ 評価対象	森林リスク・コモディティ1点につき1行のみ評価対象	
配点	2	1	2(ただし得点できるのは1点)	2(ただし得点 は0点)

F6 実践 認証

【Aリスト要件】

F6.3 開示したコモディティについて第三者認証を採用していますか。

<回答依頼内容>

森林リスク・コモディティ	第三者認証スキームが採用されていますか。	総生産量および/または消費量のうち認証を受け た量の割合
F0.4で選択した森林リスク・コモディティから自動入力	2,00,000	数値記入欄[0~100の数字を入力]
3 1 3 1 7 7 3	はいいいえ、このコモディティに対しては第三者認証スキームを採	貴社で生産および/または消費される
	用していません	コモディティの総量のうち、第三者認 証スキームを採用した量の割合

\/\ <u></u>				
<i>!</i>	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	表示されたセルの数に比例して、 記入したセルごとにポイントを 付与		i) [総生産/消費量のうち認証を受けた量の割合]欄に記入された割合の合計が70%以上:2点	i) [総生産/消費量のうち認証を 受けた量の割合]欄に記入され た割合の合計が90%以上: 2点
	コモディティごとに最大2点獲得可能	または [いいえ、しかし今後2年以内に第三者 認証スキームを採用する予定です]を選 択:1点	各森林リスク・コモディティに対 して2点獲得可能	各森林リスク・コモディティに 対して2点獲得可能
配点	2	2	2	2

F6 実践 認証

F6.3a 認証システムを受けた貴社の生産および/または消費の量と割合の詳細内訳を示します。

<回答依頼内容>

質問F6.3の少なくとも1つの行に対する[第三者認証スキームが採用されていますか。]欄で[はい]を選択している場合にのみ、この質問が表示

森林リスク コモディティ		第三者認証スキーム	理	エ・流通過 程 モデル -		/消費量のうち認証を 受 た量の割合	
F0.4で選択した森林 リスク・ディティ ・FSC、RSPOなどは複数の ての種類)]等、「すべての 量を記入できない場合のみ、・必須の国家基準(インドン等)は質問F6.6aで開示が必	選択肢があり の種類」は各 、選択くださ ネシアの持続	数可) ②ますが、 [FSC (すべ 選択肢に対して具体的ない。	選択肢 ・アイデン: ・アブド() ・セグリケ・マス() ・マス() ・認い ・認い ・認い ・認い	(P) -ション	- によっては ルが明確で:	「加工・流通過程 については、こち ご確認ください。 Eスキーム]で選択した選択 、特定の加工・流通管理モ ないものがあります。その この列が表示されます。	らの <u>リンク</u> を <u></u>
コモディテ 認証で イの形態 量/消	を受けた生産 付費量	単位			スキームの認 ていますか	説明してください	
選択肢 数値記 (複数可)	已入欄	選択肢 • メートルトン • リットル • ガロン		選択肢 ・はい ・いいえ /		記述式回答	
本質問の記載方法の事例は、報告ガイダンス(<u>リ</u> 参照。		カロフ丸太相当量 (RWE)木質原材料相当量 (WRN立方メートル平方メートルその他 (具体的にお答え	,	・不明	するために ・2つ以上の	証システムを改善および/ 前年に講じた措置 Dスキームの認証を受けて 量、総量の割合、この量が	いるコモ

F6 実践 認証

F6.3a 認証システムを受けた貴社の生産および/または消費の量と割合の詳細内訳を示します。

ノフコマロンが甘浩へ

< \	コアリング基準>			
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	表示されたセルの数に比 例して、記入したセルご	情報開示が満点	認識が満点	マネジメントが満点
	とにポイントを付与	i) [第三者認証スキー ム]欄で、[その他、具	a)[使用される加工・流通過程管理モデル]欄が選択した第三者認証スキームに当てはまる場合:	i) [総生産/消費量の うち認証を受けた量
	コモディティ1点につき1 ケヘュが評価対象	体的にお答えください]	, -	の割合]欄に記入され
	行のみが評価対象 	以外を選択:1点 ii) [総生産量/消費量の	以外を選択。[該当なし]を選択の場合、[説明してください] 欄に関連する理由を記入:2点	たすべての割合の合 計がF6.3に記入され
	コモディティごとに1つ 以上の行を記載、且つ、	うち認証を受けた量の割合1脚に0を扱うる値	ii) [説明してください]欄で、第三者認証システムの改善および/または維持のために報告をに講じた措置を説明・2点	た割合以上。
	行の最初の欄のリストか	割合]欄に0を超える値 を入力:1点	よび/または維持のために報告年に講じた措置を説明: 2点	割合がF6.3に記入さ
	ら対応コモディティの選 択が必要	「C 2~「/+」、	または	れた割合より大きい 場合、「2つ以上のス
	1八万:必安	F6.3で[はい]が選択されていない - 2点満点	b) [使用される加工・流通過程管理モデル]欄が当てはまら	キームの認証を受け
		中0点	ない場合: i) [第三者認証スキーム]欄で、以下以外を選択:2点	ていますか]欄の1つ 以上の行で[はい]を
		コモディティ毎に1行の	[FSC (種類不問)]、[PEFC (種類不問)]、[RSPOクレ	選択
		みが評価対象	ジット/ブック・アンド・クレーム(B&C)]、[RTRS クレジット]	: 1点
		F6.3で[はい]が選択されていない場合 - 2点	ii) [説明してください]欄で、第三者認証システムの改善および/または維持のために報告年に講じた措置を説明:2点	
		満点中0点		
			森林リスク・コモディティ毎に1行のみが評価対象 F6.3で[はい]が選択されていない場合: 4点満点中0点	
配点	8	2	4	1
1				

F6 実践 管理システム

【Aリスト要件】

F6.4 開示したコモディティについて、自然生態系の転換および/または森林減少なしのコミットメントの順守を管理、監視、または検証するためのシステムをもっていますか。

<回答依頼内容>

F4.5および/またはF4.6の回答で[はい]を選択した場合にのみ、この質問は表示

森林リスク・コモディティ	順守を管理、監視、または検証するためのシステム	コメント
F0.4で選択した森林リスク・コモディティから	選択肢:	文章記入欄[最大1,000文字]
自動入力	• はい、自然生態系の転換および/または森林減少のコミットメントについて 実施中のシステムがあります	7.1
	はい、実施中のシステムがありますが、その他のコミットメントに関する ものです	<u>こ</u> 1 答し
	いいえ、しかし今後2年以内に作成する予定いいえ	「総

これらのコミットメントは、F4.6bで回答した「自然生態系の転換なし」、「総森林減少ゼロ/森林減少なし」、お

よび/または「森林減少のネットゼロ」と一致している必要があります。

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点基準	[順守を監理、監視、または検証するためめのシステム]欄で、いずれかの選択肢を選択:1点	情報開示が満点 選択肢[はい、自然生態系の転換および/または森林減少のコミットメントについて実施中のシステムがあります]が選択されている - 1点または	採点対象外	採点対象外
	[コメント欄]は採点対象 外	[はい、実施中のシステムがありますが、その他のコミットメントに関するものです]または[いいえ、しかし今後2年以内に作成する予定]のいずれかの選択肢が選択されている - 0.5点		
	コモディティ毎に1点獲 得可能	コモディティ毎に1点獲得可能		
配点	1	1	0	0

F6 実践 管理システム

F6.4a [自然生態系の転換および/または森林減少なし]のコミットメントを実践するためのシステム、順守を 監視するために使用される手法、定量的進捗、不順守プロトコルに関する詳細を記入します。

<回答依頼内容> F6.4の回答で[はい、自然生態系の転換および/または森林減少なしのコミットメントについて実施中のシステムがあります]を選択した場合にのみ、この質問が表示

森林リスク コモディティ	対象事業範囲	管理システムの 内容	モニタリングと検証方法	順守されている総量の割合
F6.4で選択した森林リスク・コモ ディティから 作成されたリ スト	該当するものを全て選択: ・直接操業 ・サプライチェーン ・特定の施設、事業、または地域のみ	記述式回答 モニタリング と検証方法 に 関する説明	選択肢(複数可) ・ 地理空間モニタリングツール ・ 地上ベースのモニタリング システム ・ 地域密着型モニタリング ・ 第一者監査 ・ 第三者監査 ・ 第三者監査 ・ モニタリングと検証手法なし ・ その他 (具体的にお答えく ださい)	選択肢 • <10% • 10~20% · : • 91~99% • 100% • 不明

順守している総サプライヤーの割合		サプライヤー不順守に対処し、解決する手順	説明してください
<10%10~20%100%本明	該当するものをすべて選択 ・ 保持してエンゲージメントを行う ・ 一時停止してエンゲージメントを 行う ・ 除外する ・ 対応なし ・ その他、具体的にお答えください	・不順守に対処するために講じることができる適切な措置に関する情報の提供 ・一貫した数値的な尺度を通じた不順守サプライヤーの措置の有効性と取り組みの評価	・モニタリング頻度を含む、貴社 のモニタリングと検証手法に関す る 追加情報 。

F6 実践 管理システム

F6.4a [自然生態系の転換および/または森林減少なし]のコミットメントを実践するためのシステム、順守を監視するために使用される手法、定量的進捗、不順守プロトコルに関する詳細を記入します。

\ <u>\</u> _	く人コアリンク基準>					
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ		
採進	表数入ポーコ最ーコに価ーコとを行りコ選示にして、一一では、一十の人のでは、とり、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは	 情報開示が満点 i) [モニタリングと検証手法]欄で、[地理空間モニタリング]、[第三者検証]のいずれかを選択:2点ii) [順守されている総量の割合]欄で、[<10%]、[不明]以外を選択:1点 森林リスク・コモディティごとに1行のみが評価対象 	以下の条件を満たす: [対象事業範囲]欄で、 [直接操業]と[サプライチェーン]の両方の選択肢を選択または [直接操業]を選択、且つ、質問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で選択肢[生産]のみを選択または [サプライチェーン]を選択、且つ、質問F0.4の[サプライチェーン]を選択、且つ、質問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で選択肢[生産]を未選択その他の詳細は、別途、次のスライドで説明	 マネジメントが満点 i.i) [順守されている総量の割合]欄で90%を超える割合の範囲を選択: 2点または i.ii) [順守されている総量の割合]欄で[71~80%] または [81~90%] を選択: 1点 F4.5 及びF4.6 で[はい]が選択されていない、もしくは、F6.4で、[はい、実施中のシステムがあります]以外を選択: 2点満点中0点獲得 森林リスク・コモディティごとに1行のみが評価対象 		
10	8, 5	3	6	2		

くスコアリング基準>

マネジメント

前のスライドの続き

ルートA) [対象事業範囲]欄で選択肢[サプライチェーン]が選択されていない場合:

-) 「管理システムの内容]欄に、「モニタリングと検証手法]欄で選択した**モニタリング手法の種類の内容**を記入 2点
- ii) [順守されている総量の割合]欄で**50%を超える割合の範囲**を選択 2点
- iii) [説明してください]欄に、**モニタリング頻度**に関する詳細を記入、すなわち、継続的に、毎月、四半期に1回、年に1回などで行われる場合 2点

ルートB) [対象事業範囲]欄で選択肢[サプライチェーン]が選択されている場合:

- i) [管理システムの内容]欄に、[モニタリングと検証手法]欄で選択した**モニタリング手法の種類の内容**を記入 1点
- ii) [順守されている総量の割合]欄で**50%を超える割合の範囲**を選択 1点
- iii) 「順守されている総サプライヤーの割合]欄で50%を超える割合の範囲を選択 1点
- iv) [サプライヤー不順守に対する対応]欄で、[対応なし]または[その他、具体的にお答えください]以外を選択 1点
- v) [説明してください]欄にモニタリング頻度に関する詳細を記入、すなわち、継続的に、毎月、四半期に1回、年に1回などで行われる場合 1点
- vi) [説明してください]欄に、不順守サプライヤーに対する企業の対応が不順守の重大性に応じてどのように変わるかの説明を記入 1点

F4.6 で[いいえ]が選択されている場合:3点満点中0点獲得

質問F6.4で[はい、実施中のシステムがありますが、その他のコミットメントに関するものです]または[いいえ、しかし今後2年以内に作成する予定]のいずれかを選択、且つ 質問F4.5とF4.6で認識ポイントが満点付与されている場合 - 3ポイント満点中1点

コモディティ毎に1行のみが評価対象

F6 実践 ブラジル森林法

F6.5 開示したコモディティに関して、ブラジル森林法の貴社自身の順守および/または サプライヤーの順守に関するデータを収集しているかを説明してください。

<回答依頼内容>

F1.1の回答で5番目の列[原産国/原産地域]で[ブラジル]を選択した場合、あるいは F0.4の回答で[生産]、[加工]および/または[取引]を選択した場合、この質問は表示

森林リスクコモディティ	ブラジル森林法への準拠に関するデータを収集していますか。	説明してください
F0.4で選択した森林リスク・コモディ ティ	選択肢: ・ はい、サプライヤーから ・ はい、所有および/または管理した土地から ・ はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から ・ いいえ、データは収集していません	記述式回答
		データの種類、収集方法、 収集頻度を説明
	[はい、所有および/または管理した土地から]/[はい 有/管理した土地の両方から]⇒F6.5.aへ	n、サプライヤーおよび所

[はい、サプライヤーから]/[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両 方から]⇒F6.5bへ

F6 実践 ブラジル森林法

F6.5 開示したコモディティに関して、ブラジル森林法の貴社自身の順守および/または サプライヤーの順守に関するデータを収集しているかを説明します。

< <i>/</i>	くスコアリング基準ク					
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ		
採点 基準	** *	[ブラジル森林法の順守に関するデータを収集していますか]欄で[いいえ、データ収集していません]以外を選択:1点	[ブラジル森林法の順守に関するデータを収集していますか。]欄で選択肢[はい、サプライヤーと、所有および/または管理した土地の両方から]を選択 - 1点	採点対象外		
	森林リス ク・コモ ディティ各 行につき2 点獲得可能	F0.4で開示した各森林リスク・コモディティに関して、F1.1で行を追加しない場合、または、同質問の[原産国/原産地]のすべての行で[不明]のみを選択: 1点満点中0点森林リスク・コモディティ各行につき1点獲得可能	「一一、ツル本井・大阪市ル明ナフー・・カナル佐」ティナナ			
	注意:質問F0.4で[生産]と他のいずれかの選択肢を選択しているが、選択肢[はい、サプライヤーと、所有および/または管理した土地の両方から]を選択していない企業は、ブラジルで土地を所有または管理していない、あるいはブラジルにサプライヤーがいないことを[説明してください]欄で明確に示していれば、マネジメントポイントが満点付与されます。		問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で選択肢[生産]を未選択 - 1点 選択 - 1点 コモディティ毎に1点獲得可能 質問F1.1に回答していない場合、または 質問F1.1の[原産国/原産地]欄で[原産地不明]のみが選択されている場合 - 1点満点中0点			
配点	2	1	1	0		

F6 実践 法令順守

F6.6 開示したコモディティに関して、森林規制および/または必須基準の貴社自身の順守および/またはサプライヤーの順守を評価しているかどうかを示します。

<回答依頼内容>

F1.1の回答で、供給地[国/地域](原産地)として以下のうちのいずれかを選択した場合のみ、この質問が表示

アンゴラ、アルゼンチン、オーストラリア、ボリビア、ブラジル、カンボジア、カメルーン、中央アフリカ共和国、コロンビア、コンゴ、コートジボワール、コンゴ民主共和国、エクアドル、ガボン、グアテマラ、ギニア、ホンジュラス、インド、インドネシア、ケニア、ラオス人民民主共和国、 リベリア、マダガスカル、マレーシア、メキシコ、モザンビーク、ミャンマー、ニカラグア、ナイジェリア、パナマ、パプアニューギニア、パラグアイ、ペルー、フィリピン、タイ、タンザニア連合共和国、ベネズエラ・ボリバル共和国、ベトナム、ザンビア、ジンバブエ

森林リスクコモディティ	森林規制の法令順守を評価しています	コメント
F0.4で選択した森林リス ク ・コモディティ	選択肢 ・ はい、サプライヤーから ・ はい、所有および/または管理した土地から ・ はい、サプライヤーと、所有および/または管理した土地の両方から ・ いいえ、法令順守を評価していません	記述式回答

F6 実践 法令順守

F6.6 開示したコモディティに関して、森林規制および/または必須基準の貴社自身の順守および/またはサプライヤーの順守を評価しているかどうかを示します。

情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
_ '	を評価していません]以外を選択:1 点	 [森林規制の法令順守を評価しています]欄で、選択肢[はい、サプライヤーと、所有および/または管理した土地の両方から]を選択 - 1点または [森林規制の法令順守を評価しています]欄で選択肢[はい、所有および/または管理した土地から]を選択、且つ、質問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で選択肢[生産]のみを選択 - 1点 	採点対象外
各森林リスク・ コモディティに つき1点が獲得可 能		または [森林規制の法令順守を評価しています]欄で選択肢[はい、サプライヤーから]を選択、且つ、質問F0.4の[サプライチェーンの段階]欄で選択肢[生産]を未選択 - 1点 コモディティ毎に1点獲得可能	
配点 1	1	1	0

F6 実践 法令順守

F6.6a 開示したコモディティについて、森林規制および/または必須基準の法令順守をどのように確保しているかを示します。

<回答依頼内容>

F6.6の回答で[はい、サプライヤーから]、[はい、サプライヤーおよび/または所有した土地から]、または[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択した場合

森林リスクコモディティ 法令順守を確保する ための手順 原産地の国/地域 法律および/または必須基準 コメント F6.6で[はい、サブライヤーから]. [はい、所有および/または管理した土地から] または[はい、サブライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択した森林リスク・コモディティ・ステイ ・ 法令順守を確保するためのプロセスのすべてまたは一部で特定の法律に焦点を合わせていない場合、[法令順守の一般的評価・その他、具体的にお答えください・カ法には計画がない場合、「その他、具体的にお答えください・カ法にし木材規制)を順守していることを確認するために使用されたツールおよび方法について説明 ・ 法律および/または必須基準 1 コメント 素林リスク・コモディティが、それぞれ原産国または消費国の森林規制や必須基準(例えば、EU木材規制)を順守していることを確認するために使用されたツールおよび方法について説明 ・ 法律および/または必須基準 ・			(050(07)(13) 日 至 0 / (
F6.6で[はい、サプライヤーから]、[はい、所有および/または管理した土地から] または[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択した土地の両方から]を選択した森林リスク・コモディティ (世意) では、一部で特定の法律に無点を合わせていない場合、「法令順守の一般的評価」を選出が検討した法律・済を開守の一般的評価。その他、具体的にお答えくださいを表し、その理由を記力を表していることを確認するために使用されたツールおよび方法について説明 (記述式回答 全般 ・オーストラリア違法伐採禁止法・森林法・アルゼンチン・森林法・パラグアイ・森林法よび野生生物法・ペルー・森林および野生生物法・ペルー・カラジル森林法 [販売業者と製造者のみ] で表が順守の一般的評価・その他、具体的にお答えくださいを表していない場合、「法令順守の一般的評価・その他、具体的にお答えくださいを表していない場合、「その他、具体的にお答えくださいない場合、「その他、具体的にお答えください」を選択。 (記入のための文章記入	森林リスクコモディティ		原産地の国/地域	法律および/または必須基準	コメント
	ヤーから]、[はい、所有および/または管理した土地から] または[はい、サプライヤーおよび所有/管理した土地の両方から]を選択した森林リスク・コモディティ	る森林リスク・コ ぞれ原産国または 必須基準(例えば、 いていることを確 れたツールおよび	・森林リスク国のリスト ・法令順守を確保するためのプロセスのすべてまたので特定の法律に 焦点を合わせていない場合、[法令順守の一般的評価]を選択 ・貴社が検討した法律・ 必須基準が掲載されていない場合、[その他、具体的にお答えください]を選択	全般 ・オーストラリア違法伐採禁止法 ・森林法 - アルゼンチン ・森林法 - パラグアイ ・森林減少ゼロ法 - パラグアイ ・森林および野生生物法 - ペルー ・ブラジル森林法 [販売業者と製造者のみ] ・法令順守の一般的評価 ・その他、具体的にお答えください 木材製品:欧州木材規則、米国レイシー法、 本クリーン・ウッド法、CITES	[任意] 貴社に、今後2年以 に 森林規制順守を記 価するツール、方法 または計画がない場

F6 実践 法令順守

F6.6a 開示したコモディティについて、森林規制および/または必須基準の法令順守をどのように確保しているかを示します。

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点基準	各欄記入につき1 点	情報開示で満点:1点	F6.6の認識・マネジメントが満点	マネジメントが満点
	… [コメント]欄は採 点対象外です。	コモディティ毎に1点獲得可能	順]欄に、 法令順守を確保するための子 順]欄に、 法令順守を確保するために従った手順の説明 を記載 – 1点	質問F1.1の[原産国/原産地]欄で選択されたすべての森林リスク国が[原産国/原産地]欄で選択されている場合 - 1点
	コモディティ毎に 3点獲得可能		ii) [法令順守を確保するための手順]に、法令順守を確保するため に使用された方法および/または ツールを記載: 1点	注意:「用語の説明」での質問F6.6の報告ガイダンスに森林リスク国のリストが掲載されています。
			コモディティ毎に2点が獲得可能	コモディティ毎に1点獲得可能
配点	3	1	2	1

F6.7 農業のグッドプラクティスを支援し、森林減少および/または自然生態系の転換を削減するために小規模農家と協力していますか。



F6.8 森林関連方針、コミットメント、およびその他の要件を順守するために、直接サプライヤーの生産能力を支援し、向上させるように直接サプライヤーとエンゲージメントを行っていますか。

F6.9 森林減少リスクを管理および緩和するために一次サプライヤーを超えてエンゲージメントを行っていますか。

<上述三つの質問で共通の留意事項>

- ✓ 情報開示レベルでは、表示されたセルの数に比例して、記入したセルごとにポイントが付与されるように変更。
- ✓ 認識レベルの採点基準を導入。小規模農家/直接サプライヤー/間接サプライヤーとの取引がある」または「該当なし」を選択した場合、1点を付与
- ✓ リーダーシップ、ルートB:スコアの正確性を高めるため入手 可能なポイントを2/2から0/0に変更。

Disclosure scoring criteria

Points will be awarded per completed cell in proportion to the number of cells displayed.

A maximum of 5 points per forest risk commodity is available for this question.

Awareness scoring criteria

Any option excluding 'No, not working with direct suppliers' selected in column 'Are you working with direct suppliers?' - 1 point

1 point is available per forest risk commodity.

Leadership scoring criteria

ROUTE B) If option 'Not applicable' is selected in column 'Are you working with direct suppliers?' AND full Management points are awarded - 0/0 points

⇒スコアリング対象企業のダッシュボードで表示されるフィードバックチャートに、エンゲージメントカテゴリーも表示される予定。同カテゴリーにはランドスケープ・管轄アプローチの質問なども含まれる。

F6.7 農業のグッドプラクティスを支援し、森林減少および/または自然生態系の転換を削減するために小規模農家と協力していますか。



Forest risk commodity	Are you working with smallholders?	Type of smallholder engagement approach	Smallholder engagement approach	Number of smallholders engaged	Please explain
Auto-populated from forest risk commodities selected in F0.4	Select from: • Yes, working with smallholders • No, not working with smallholders • Not applicable Palm oil only: • Yes, working with independent smallholders • Yes, working with scheme/plasma smallholders	Select all that apply: Supply chain mapping Capacity building Financial and commercial incentives Other	Select all that apply: Response drop-down list below table	Numerical field [enter a number 0-999,999,999,999,999,999]	

Smallholder engagement approach (column 4)

Supply chain mapping Financial and commercial support . Supplier questionnaires on environmental and social indicators Paying higher prices linked to best agricultural practices Financial incentives for certified products . Developing or distributing supply chain mapping tool · Purchase guarantee linked to best agricultural practices Supplier audits · Long term contracts linked to forest related commitments Capacity building Other Offering on-site technical assistance and extension services · Disseminating technical materials Other, please specify ✓ リーダーシップポイントの対象となる · Providing agricultural inputs · Organizing capacity building events 選択肢は、「マネジメント」ポイント Investing in pilot projects も獲得可能となるよう変更。 . Supporting smallholders to clarify and secure land tenure rights · Prioritizing support for smallholders in high-risk deforestation regions

F6 実践

エンゲージメント

【Aリスト要件】

F6.8 森林関連方針、コミットメント、およびその他の要件を順守するために、直接サプライヤーの生産能力 (キャパシティ)を支援し、向上させるように直接サプライヤーとエンゲージメントを行っていますか。

F0.4の回答で[加工]、[取引]、[製造]、および/または[販売]を選択した場合にのみ、

<回答依頼内容>

この質問が表示

森林リスク	・コモディティ	直接サプライヤーとのエンゲージメントの 有無	直接サプライヤーとのエンゲージメントの手法の種類	直接サプライヤーとのエンゲージメントの手法	エンゲージメントを行ったサプライ ヤーの割合	説明してください
F0.4で選択 ティから自	した森林リスク・コモディ 動入力	選択時・ はい、直接サプライヤーとエンゲージ、 ントを行っている いいえ、旦接サノフィヤーとエンケージ メントを行っていない 該当なし	該当するものをすべて選択: サプライチェーン・マッピング キャパシティビルディング 金銭的および商業的インセンティブ その他	該当するものをすべて選択してください: ● 表の下に示されているドロップダウンリスト	• 71~80% • 81~90% • 91~99% • 100% 以下を説 ● [直接サ メントを	文章記入欄最大2,400文字] ジメントの有無に。 明: +プライヤーとエン している]の場合: 戦略とインパクト (

の有無によって、

- ーとエンゲージ の場合:**エンゲー** ンパクトにかかる 1つ以上の事例
- 「直接サプライヤーとエンゲージメ ントをしていない]の場合:エンゲー ジメントを行っていない理由
- ●[該当なし]の場合:サプライヤー が、自社の事業モデルとサプライ チェーンに関連していない理由

F6.8 森林関連方針、コミットメント、およびその他の要件を順守するために、直接サプライヤーの生産能力を支援し、向上させるように直接サプライヤーとエンゲージメントを行っていますか。



<直接サプライヤーとのエンゲージメントの手法:選択肢>

サブライチェーン・マッピング

- 環境・社会指標に関するサプライヤーへのアンケート
- サブライチェーン・マッピングツールの開発や配布
- サブライヤー監査

キャパシティ・ビルディング

- 現地トレーニングと技術支援の提供
- 技術資料を広める
- キャパシティビルディング・イベントの企画
- パイロットプロジェクトへの投資
- コモディティ操業全体にわたって独自の森林減少自然生態系の転換なしのコミットメンドを掲げるようにサブライヤーを支援する
- 明確なマイルストーンのある期限を定めた行動計画を作成するようにサプライヤーを支援する
- セクター、ランドスケープ。または管轄イニシアチブに関して協力して作業するようにサプライヤーを促す
 - ✓ 赤矢印:リーダーシップを獲得できる基準
 - ✓ 緑矢印:マネジメントの満点を獲得できる追加 基準(マネジメントでポイント獲得が可能な選 択肢=赤矢印+緑矢印)

✓ マネジメントの基準 i) とリー ダーシップの基準 ii) において、 新たに 2 つの選択項目が導入された。

金銭的および商業的支援

- 農業ベストプラクティスに関連付けられた高い金額の支払い
- 認定製品に対する金銭的インセンティブ
- 農業ベストプラクティスに関連付けられた与信枠の提供
- 農業ベストプラクティスに関連付けられた購入保証
- 森林関連コモディティに関連付けられた長期契約

その他

その他、具体的にお答えください









F6.10 貴社は持続可能な土地利用に関する共通の目標の進展のために、ランドスケープ・アプローチ(管轄アプローチ含む)に取り組んでいますか。[新しい質問]

- ■コンシューマー・グッズ・フォーラムやソフト・コモディティフォーラムなどのプラットフォームに加え、多くの企業が、企業のサステナビリティ戦略の一環として、ランドスケープや管轄レベルでのアプローチを導入しています。
- ランドスケープや管轄区域内で他のアクターと協力して活動することは、特に生産ランドスケープに体系的な課題がある場合、大規模な保全・修復効果を促進し、バリューチェーンを通じた森林減少・転換にかかる取り組みや、持続可能性の目標を達成するためのベストプラクティスとして受け入れられつつあります。
- ▼この質問は、CDPデータのユーザーが、どの企業がこのアプローチをとっているかを理解するのに役立ちます。
- ▼企業にとっても、このアプローチをとることで多くのメリットがあります。LA/JAは、(森林/生態系の)転換、修復、 持続可能な生産、バリューチェーン内のトレーサビリティーの向上のために利用することができます。

Do you engage in landscape/jurisdictional approaches?	Primary reason for not engaging in landscape and/or jurisdictional approaches*	Please explain why your organization does not engage in landscape/jurisdictional approaches, and describe plans to engage in the future.*	
Select from:	Select from:	Text field [maximum 1,500 characters]	
Yes, we engage in landscape/ jurisdictional approaches No, but we are planning to engage in landscape/jurisdictional approaches in the next two years No	Important, but not an immediate business priority Judged to be unimportant, explanation provided Lack of internal resources No instruction from management Insufficient data on operations Insufficient knowledge of deforestation/forest degradation impacts from forest risk commodities Lack of knowledge on how to engage in landscape and/or jurisdictional approaches Other, please specify	事 例等については、「CDPフ * ランドスケープ(管轄アプロー (英語)「COLLECTIVE ACT	Alabacとのメリット、日本企業による具体的なオレストレポート2020:日本版」 チを含む)に関しては、 <u>こちら</u> のCDPレポート ION: CORPORATE ENGAGEMENT IN TIONAL APPROACHES - Findings from 2020

--

F6 実践(用語説明)



- ▼ ランドスケープアプローチ:共通の持続可能性目標を達成し、複数の経済セクターや土地利用における複数の社会・経済・環境目標を調整し最適化するために、ランドスケープにおけるステークホルダーの協力が必要である。多様なステークホルダーを集め、土地利用計画、政策、プロジェクト、投資、その他の介入策を策定・実施し、統合的な景観管理のプロセスを通じて実施される(CDP2022年フォレスト質問書ガイドライン)。
- ▼管轄区域アプローチ:共有された持続可能性目標を推進するためのランドスケープ・アプローチの一種で、 ランドスケープがサブナショナル政府の行政境界によって定義され、政府の高いレベルの関与のもとで実 施されるアプローチ(CDP2022年フォレスト質問書ガイドライン)。
- ▼マルチステークホルダーイニシアティブ:民間企業やその団体、市民社会組織(環境・社会NGOなど)、場合によっては農民組織、政府機関、知識提供者など、異なるステークホルダーによって運営されるイニシアティブ(SAI Platform, 2015)。



F6.10a 持続可能な土地利用のための協働アプローチに参加するランドスケープや管轄区域の優先順位を決める際に考慮する基準を示し、それについて説明します。[新しい質問]

Criteria for prioritizing landscapes/jurisdictions for engagement	Please explain
Select all that apply:	Text field [maximum 2,500 characters]
No criteria considered	
Company actions align with already established jurisdictional and/or landscape initiative priorities in area	
Company has operational presence in area	
High commodity sourcing footprint from area	
High levels of production by independent smallholders	
Opportunity for smallholder inclusion	
Opportunity for increased human well-being in area	
Opportunity to implement Nature-based Solutions	
Opportunity to protect natural ecosystems	
Opportunity to restore natural ecosystems	
Response to regulation	
Response to voluntary sectoral agreement	
Risk of deforestation/conversion	
Risk of fires	
Risk of forest/land degradation	
Risk of land conflict	
Risk of labor rights issues	
Risk of supplier non-compliance in area	

- ■企業の森林破減少や持続可能性にかかる目標に効果的に取り組み、サプライチェーンの運用を確保するためには、企業は依存しているランドスケープ/管轄地域に積極的に関与する必要があります。
- ▼ランドスケープの優先順位付けは、国レベルでの分析にとどまらず、サプライチェーン内で森林減少や森林 転換のリスクが最も高い地域や、修復や保全活動の機会がある地域を対象とする必要があります。
- ■企業は、調達先のフットプリント内で優先するランドスケープの定義と、どのランドスケープに関わるかを 選択するための一連の基準(調達方針の不遵守のリスクや、有意義な関わりを育む条件の存在など)を確立 することが重要です。



F6.10 貴社は持続可能な土地利用に関する共通の目標の進展のために、ランドスケープ・アプローチ(管轄アプローチ含む)に取り組んでいますか。[新しい質問]



Do you engage in landscape/jurisdictional approaches?	Primary reason for not engaging in landscape and/or jurisdictional approaches*	Please explain why your organization does not engage in landscape/jurisdictional approaches, and describe plans to engage in the future.*
Select from: • Yes, we engage in landscape/ jurisdictional approaches • No, but we are planning to engage in landscape/jurisdictional approaches in the next two years • No	Select from: Important, but not an immediate business priority Judged to be unimportant, explanation provided Lack of internal resources No instruction from management Insufficient data on operations Insufficient knowledge of deforestation/forest degradation impacts from forest risk commodities Lack of knowledge on how to engage in landscape and/or jurisdictional approaches Other, please specify	Text field [maximum 1,500 characters]

✓ 認識レベル

- ・はい、ランドスケープ・管轄区域のア プローチに取り組んでいる-1点 または
- ・いいえ、しかし今後2年間でランドスケープ・管轄区域のアプローチに取り組む予定です-0.5点

F6.10a 持続可能な土地利用のための協働アプローチに参加するランドスケープや管轄区域の優先順位を決める際に考慮する基準を示し、それについて説明します。[新しい質問]

Criteria for prioritizing landscapes/jurisdictions for engagement Please explain Select all that apply: Text field [maximum 2,500 characters] 認識レベル No criteria considered 「基準なし」を除くいずれかの選択肢 Company actions align with already established jurisdictional and/or landscape initiative priorities in area かつ「説明してください」欄が記入され Company has operational presence in area High commodity sourcing footprint from area ている - 1点 · High levels of production by independent smallholders . Opportunity for smallholder inclusion . Opportunity for increased human well-being in area Opportunity to implement Nature-based Solutions Opportunity to protect natural ecosystems · Opportunity to restore natural ecosystems Response to regulation ✓ いずれの質問も、「情報開示」と「認識」 · Response to voluntary sectoral agreement · Risk of deforestation/conversion のレベルでのみ採点あり · Risk of fires

CDP SCLOSURE INSIGHT ACTION

F6.10b 報告期間中、持続可能な土地利用のためのランドスケープ・管轄アプローチへの貴 sclosure Insight

Country/Area	Name of jurisdiction or landscape area	Is the landscape defined by administrative boundaries of sub-national governments and does the approach have active government involvement?	Brief description of landscape/jurisdictional approach	Forest risk commodities relevant to this landscape/jurisdictional approach	Type of engagement
Select from: List of countries/areas Other, please specify	Text field [maximum 500 characters]	Select from: • Yes, the landscape is defined by administrative boundaries and the approach has active government involvement • The landscape is defined by administrative boundaries, but the approach does not have active government involvement • The landscape is not defined by administrative boundaries, but the approach has active government involvement • No, the landscape is not defined by administrative boundaries and the approach does not have active government involvement	Text field [maximum 1,500 characters]	Select all that apply. Cattle products Palm oil Soy Timber products Cocca Coffee Rubber Other, please specify Not applicable	Select all that apply: Convener: High level of engagement in set-up, design management and implementation Partner: Shared responsibility in the implementation of multiple goals Supporter: Implement activities to support at least one goal Funder: Provides full or partial financial support Other, please specify

Description of engagement	Goals supported by engagement	Company actions supporting approach	Implementation partner(s)	Engagement start year	Engagement end year
Text field [maximum 2,500 characters]	Select all that apply: Response drop-down list below table	Select all that apply: Response drop-down list below table	Text field [maximum 1,500 characters]	Numerical field [enter a number between 1900-2100]	Select from: Please specify Not defined

Total investment over the project period (currency)	Details of your investment	Type of assessment framework	Is progress monitored and publicly reported on?	State the achievements of your engagement so far, and how progress is monitored*
Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	Text field [maximum 2,500 characters]	Select from: Commodities Jurisdictions Approach SourceUp (former verified sourcing area) LandScale Specific initiative defined framework No assessment framework in place Other, please specify	Select from: Yes, progress is monitored and publicly reported on Yes, progress is monitored but not publicly reported on No, but we are planning to monitor progress in the next two years No	Text field [maximum 2,500 characters]

- ■企業は、このアプローチの名称、定義された境界、 コモディティ、エンゲージメントの種類、目標、 パートナー、時間枠、投資、評価の枠組み、成果 等を開示することができます。
- この質問により、CDPデータのユーザーは以下を 理解することができます。
 - 携わっているランドスケープ/管轄区域のア プローチと、その性質について。
 - 企業の活動や投資によって支えられている 持続可能性の目標と、その進捗状況をどのよ うにモニタリングし、伝達するか。

■ なお、管轄アプローチ以外の、その他の外部のマルチステークホルダー活動やイニシアチブについては、F6.11で開示できます。

F6.10b 報告期間中、持続可能な土地利用のためのランドスケープ・管轄アプローチへの貴社の取組の詳細を報告します。 [新しい質問]



Country/Area	Name of jurisdiction or landscape area	Is the landscape defined by administrative boundaries of sub-national governments and does the approach have active government involvement?	The state of the s	Forest risk commodities relevant to this landscape/jurisdictional approach	Type of engagement
Select from: List of countries/areas Other, please specify	Text field [maximum 500 characters]	Select from: Yes, the landscape is defined by administrative boundaries and the approach has active government involvement The landscape is defined by administrative boundaries, but the approach does not have active government involvement The landscape is not defined by administrative boundaries, but the approach has active government involvement	Text field [maximum 1,500 characters]	Select all that apply: Cattle products Palm oil Soy Timber products Cocoa Coffee Rubber Other, please specify Not applicable	Select all that apply. Convener: High level of engagement in set-up, design management and implementation Partner: Shared responsibility in the implementation of multiple goals Supporter: Implement activities to support at least one goal Funder: Provides full or partial financial support Other, please specify

Description of engagement	Goals supported by engagement	Company actions supporting approach	Implementation partner(s)	Engagement start year	Engagement end year
Text field [maximum 2,500 characters]	Select all that apply: Response drop-down list below table	11.7		Numerical field [enter a number between 1900-2100]	Select from: Please specify Not defined

Total investment over the project period (currency)	Details of your investment	Type of assessment framework	Is progress monitored and publicly reported on?	State the achievements of your engagement so far, and how progress is monitored*
Numerical field [enter a number from 0- 999,999,999,999 using a maximum of 10 decimal places and no commas]	The state of the s	Select from: Commodities Jurisdictions Approach SourceUp (former verified sourcing area) LandScale Specific initiative defined framework No assessment framework in place	Select from: Yes, progress is monitored and publicly reported on Yes, progress is monitored but not publicly reported on No, but we are planning to monitor progress in the next two years No	Text field [maximum 2,500 characters]

- ✓ 全レベルで採点 (但し、ベストの行のみ、ライトタッチ で採点)
- ✓ 認識レベル基準では、以下の項目が記載されていれば満点獲得可能
- [国/地域]
- [管轄またはランドスケープ地域の名前]
- 「ランドスケープ/管轄アプローチの簡潔な説明」
- [エンゲージメントの種類]
- [エンゲージメントの説明]
- 【エンゲージメントを通して達成する目標】
- 「アプローチを支援する企業行動」
- 【エンゲージメント開始年】
- [エンゲージメント終了年]
- [評価枠組みの種類]

[Add row]

- 「進捗はモニタリングされ、公に報告されていますか。」

1行のみが採点されます。

F6.10b 報告期間中、持続可能な土地利用のためのランドスケープ・管轄アプローチへの貴社の取組の詳細を報告します。 [新しい質問]



Country/Area	Name of jurisdiction or landscape area	Is the landscape defined by administrative boundaries of sub-national governments and does the approach have active government involvement?		Forest risk commodities relevant to this landscape/jurisdictional approach	Type of engagement
Select from: List of countries/areas Other, please specify M: ii) エンゲーシ	Text field [maximum 500 characters]	Select from: Yes, the landscape is defined by administrative boundaries and the approach has active government involvement The landscape is defined by administrative boundaries, but the approach does not have active government involvement The landscape is not defined by administrative	Text field [maximum 1,500 characters]	Select all that apply: Cattle products Palm oil Soy Timber products Cocoa Coffee Rubber Other, please specify Not applicable	Select all that apply: Convener. High level of engagement in set-up, design management and implementation Partner. Shared responsibility in the implementation of multiple goals Supporter. Implement activities to support at least one goal Funder. Provides full or
達成す		boundaries, but the approach has active government involvement		ノゲージメントの種 類	partial financial support Other, please specify
Description of engagement	Goals supported by engagement	Company actions supporting approach	Implementation partner(s)	Engagement start year	Engagement end year
Text field [maximum 2,500 characters]	Select all that apply: Response drop-down list below table	Select all that apply: Response drop-down list below table		Numerical field [enter a num between 1900-2100] プローチを支	nber Select from: • Please specify • Not defined
Total investment over the propertion (currency)	oject Details of your investm	ent Type of assessment fram	援する nework Is progress monitored publicly reported on?	engagement so fai	r, and how
Numerical field [enter a numb 0- 999,999,999,999 using a ma of 10 decimal places and no commas]	er from Text field [maximum 2,5 aximum characters]	OO Select from: Commodities Jurisdic Approach SourceUp (former ver sourcing area) LandScale Specific initiative def framework No assessment frame in place Other, please specify	and publicly reported Yes, progress is m but not publicly repor No, but we are plai monitor progress in t years	on onitored rted on nning to	

✓ 全レベルで採点 (但し、ベストの行のみ、ライトタッチで採点)✓ マネジメント/リーダーシップ基準は以下の通り

Management scoring criteria

Full Awareness points must be awarded to be eligible for Management points.

- i) Any option selected in column 'Type of engagement'. If 'Other, please specify' is selected, a relevant option must be provided 1 point
- ii) Any option selected in column 'Goals supported by engagement'. If 'Other, please specify' is selected, a relevant option must be provided AND Any option selected in column 'Company actions supporting approach'. If 'Other, please specify' is selected, a relevant option must be provided 1 point

Only one row is scored.

Leadership scoring criteria

Full Management points must be awarded to be eligible for Leadership points.

Any option excluding 'No' selected in column 'Is progress monitored and publicly reported on?' - 1 point

Only one row is scored.

F6.10b 報告期間中、持続可能な土地利用のためのランドスケープ・管轄アプローチへの貴社の取組の詳細を報告します。 [新しい質問]

12 1.	_,,	•		
	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採準	表示されたセル の数に比例して、 記入したセルご とにポイントを 付与 最大8点獲得可能 1行のみが採点	以下の欄のすべてが記入されている - 1点 - [国/地域] - [管轄またはランドスケープ地域の名前] - [ランドスケープ/管轄アプローチの簡潔な説明] - [エンゲージメントの種類] - [エンゲージメントを通して達成する目標] - [アプローチを支援する企業行動] - [エンゲージメント開始年] - [エンゲージメント開始年] - [エンゲージメント終了年] - [評価枠組みの種類] - [進捗はモニタリングされ、公に報告されていますか。]	[その他、具体的にお答えください]が選択されている場合、関連する選択肢が記入されている必要あり - 1点 ii) [エンゲージメントを通して達成する目標]欄でいずれかの選択肢が選択されている。 [その他、具体的にお答えください]が選択されている場合、関連する選択肢が記入されている必要あり、且つ	報告されていますか。]欄で、 [いいえ]以外の選択肢を選択 - 1点 1行のみが採点
配点	8	1	2	1

【Aリスト要件】

F6.11 貴社の森林関連方針とコミットメントの実行を促進するために、その他の社外の活動および/またはイニシアチブに参加していますか。 [修正質問]



Forest risk commodity	Do you participate in activities/initiatives?	Activities*	Country/Area*	Subnational area*	Initiatives*	Please explain
域への	Select from: • Yes • No 字から「管轄地 — アプローチに関 を削除した。	Select from: Involved in multipartnership or stakeholder initiatives Engaging with policymakers or governments Involved in industry	Select from: Not applicable List of countries/areas Other, please specify	Select from: Not applicable Please specify	Select all that apply: Response drop-down list below table	Text field [maximum 2,400 characters] ✓ 認識ポイントは3.5ポイントから2ポイントに変更。
	Engaging with communities Engaging with nongovernmental organizations Funding research organizations Other, please specify	新しい	↑記入欄	✓ 場所の情報 場合には、	はがイニシアティブと関係ない 「Not applicable」を入力要	

2022年 マネジメント基準

マネジメントポイントの対象となるには、認識ポイント(1行ごとに)を獲得する必要あり。

- i) [活動]欄で選択肢[マルチパートナーシップまたはステークホルダーイニシアチブに参加している]が選択されている、且つ、[イニシアチブ]欄で、[その他、具体的にお答えください]を除くいずれかの選択肢が選択されている、且つ[説明してください]欄にこの活動での企業の役割の説明が記入されている 1ポイント
- ii) 'Involved in jurisdictional approaches' 「活動」欄で**「その他、具体的にお答えください」を除くいずれか**の選択肢が選択され、かつ 「説明してください」欄にこの活動における組織の役割の説明がある 1ポイント

森林リスクコモディティごとに最大2行まで採点されます。

2022年 リーダーシップの基準

- リーダーシップポイントを獲得するためには、マネジメントポイント(1行ごとに)を満点で獲得する必要あり。
- i) 「活動内容」欄で選択されている選択肢「マルチパートナーシップまたはステークホルダーイニシアティブに参加している」かつ「説明してください」欄にその活動が企業の環境戦略にどのように収まるかの詳細が記載されている 0.5 ポイント
- ii) 「活動内容」欄で「その他、具体的にお答えください」を除くいずれかの選択 肢を選択し、かつ「説明してください」欄にその活動が企業の環境戦略にどの ように収まるかの詳細が記載されていること - 0.5 ポイント

森林リスクコモディティごとに最大2列まで採点されます。

F6 実践 生態系復元プロジェクト

F6.12 貴社は、生態系復元や保護に焦点を合わせたプロジェクトを支援または実施していますか。

はいの場合⇒F6.12aへ (情報開示1点、認識2点) いいえ、しかし今後2年以内にプロジェクトを実施する予定→F7へ (情報開示1点、認識1点) いいえの場合⇒F7へ (情報開示1点)

F6.12a プロジェクトの規模、期間、およびモニタリング頻度に関する詳細を記入します。評価した成果を詳述してください。

<回答依頼内容> F6.12の回答で[はい]を選択した場合、この質問が表示

プロジェクトの参照番号	プロジェクト種別		一番の動機		プロジェクトの詳細	開始年		目標年	
選択肢: ● プロジェクト1 ● プロジェクト2 ● プロジェクト3 ● プロジェクト4 ● プロジェクト5 ● プロジェクト6 ● プロジェクト7 ● プロジェクト8	選択肢: ● 森林生態系復元 ● その他の生態系復元 ● 森林再生 ● 自然再生 ● 森林農業 ● 休耕地 ● 生物多様性オフセット ● その他、具体的にお答	えください	認証機関に自主的	て義務付けられている よって義務付けられている 体的にお答えください	文章記入欄[最大2,400文字]	[YYYY]		選択肢:	ोंग्
◆ ラ 今までのプロジェクト面積 (ヘクタール)	目標年のプロジェクト面積 (ヘクタール)	国/地域		緯度	经度	モニタリング頻度	今までの測定し	た成果	説明してください
数値記入欄[最大小数点第2位 を用いて、0~ 999,999,999,999の数字を入 力]	数値記入欄[最大小数点第2位 を用いて、0~ 999,999,999,999の数字を入 力]	選択肢: [国/地域のリス	[4:	数値記入欄[最大小数点第6位を用いた-90.000000~90.000000の数字を入力]	型数値記入欄[最大小数点第6位を用いた-180.000000~ 180.000000の数字を入力]	選択肢:	該当するものを ・生物を ・炭素・ ・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・大塚・	はない	文章記入欄[最大2,400文字]

F6 実践 生態系復元プロジェクト

F6.12a プロジェクトの規模、期間、およびモニタリング頻度に関する詳細を記入します。評価した成果を詳述してください。

<.	〈スコアリング基準〉									
		情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ					
	採点基準	1行のみ採点可能	ii) [開始年]欄に1950年以降、2020年以前の年を記入: 1点 iii) [モニタリングの頻度]欄で[モニタリングを実施したことはない]以外を選択: 1点 iv.i) [プロジェクト種別]欄で[休耕地]を選択し、[緯度]に-90.000000~90.00000の数字を記入し、[経度]欄に-180.000000~180.00000の数字を記入: 1点またはiv.ii) [休耕地]以外を選択し[国/地域]欄を記入: 1点1行のみが採点有	i) [モニタリングの頻度]欄で[モニタリングを実施したことはない]と[5年に1回]以外を選択: 1点 ii) [これまでに評価した成果]欄で[評価した成果はない]以外を選択 (ただし[開始日]に記入した日付が2020年であれば[測定した成果はない]でも得点可能): 1点 iii)[主な理由] (=一番の動機) 欄で選択し	詳細を記入、[開始日]に記入した日付が2021 年である場合、プロジェクトの予想される成果に関する詳細を記入: 1点 1行のみ採点 F6.12で[はい]が選択されていない: 1点満点中0点					
12	 配点	13	4	3	1					
2										



モジュールF7: 検証

F7 検証 Verification

F7.1 貴社のCDP開示で報告した森林情報を検証していますか。

Yes

F7.1a貴社のCDP開示の中ではどのデータポイントを
検証しましたか。 また、どのような基準を使用
しましたか。



- いいえ、しかし今後2年以内に検証する ことを積極的に検討中
- いいえ、より成熟度の高い検証基準/ プロセスを待っている
- いいえ、CDPで報告した森林関連情報は 検証していない。検証する予定もない



F7 検証

F7.1 貴社のCDP開示で報告した森林情報を検証していますか。

検証を受けた場合(はいを選択)⇒F7.1aへ (情報開示1点、認識1点)

いいえ、CDPで報告した森林関連情報は検証していない。そして、検証する予定もない。以外を選択⇒ F8へ (情報開示1点、認識1点)

検証を受けていない場合⇒F8へ (情報開示1点)

F7.1a 貴社のCDP開示の中ではどのデータポイントを検証しましたか。また、どのような基準を使用しましたか。

<回答依頼内容>

開示モジュール	検証されたデータポイント	検証基準	説明してください
 選択肢 F0. はじめに F1. 現在の状況 F2.手順 F3.リスクと機会 F4.ガバナンス F5.戦略 F6.実践 SF.サプライチェーンモジュール その他 具体的にお答えください 	記述式回答	記述式回答	記述式回答

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1欄回答する毎に1点 4点獲得可能	採点対象外	採点対象外	採点対象外
配点	4	0	0	0



モジュールF8: 障壁と課題

F8 障壁と課題 Barriers and challenges

- F8.1 貴社の 直接操業またはバリューチェーンのその他の部分による森林減少および/またはその他の自然生態系の転換の排除に対する主要な障壁または課題について説明します。
- F8.2 森林減少および/またはその他の自然生態系の転換におけるリスクを管理する貴社の能力を向上させるであろう主な方策について説明します。



F8 障壁と課題

F8.1 貴社の直接操業またはバリューチェーンのその他の部分による森林減少および/またはその他の自然生態系の転換の排除に対する主要な障壁または課題について説明します。

<回答依頼内容>

森林リスクコモディティ	対象範囲	主な障壁/課題の種類	コメント
F0.4で選択した森林リスク・ コモ ディティ	選択肢(複数可) • 直接操業 • サプライチェーン • バリューチェーン上の そ の他の部分	選択肢 ・ サプライチェーンの複雑さ ・ 適切なトレーサビリティシステムの欠如 ・ 認証を受けた原材料の入手が限定的 ・ 一般の認知度や市場の需要が限られている ・ 調達地域での土地所有権と不確かな財産権の問題 ・ 地方自治体からの規制上の管理と承認の不足 ・ 人権問題を特定して対処することの困難さ ・ 認証基準が存在しないか未成熟 ・ 認証費用や認証要件の複雑さ ・ 持続可能に製造・認定された製品の費用 ・ サプライチェーン協働が限られている :	記述式回答
くフコアリング基準と		• その他 (具体的にお答えください)	

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点	[コメント]欄以外、1欄回答す る毎に1点	情報開示が満点	採点対象外	採点対象外
基		[主な障壁/課題の種類]を選択:1点		
準	森林リスク・コモディティの各行			
	につき2点獲得可能森林リスク・	森林リスク・コモディティごとに1行のみが評価対象		
	コモディティ毎に1行のみが評価			
	対象			
—————————————————————————————————————	5 2	1	0	0

F8 障壁と課題

F8.2 森林減少および/またはその他の自然生態系の転換におけるリスクを管理する貴社の能力を向上させるであろう主な方策について説明します。

<回答依頼内容>

森林リスク・コモディティ	対象範囲	主な方策	コメント
F0.4で選択した森林リスク・コモ ディティ	選択肢(複数可) • 直接操業 • サプライチェーン • バリューチェーン上のその他の部分	選択肢 • データ収集およびデータ品質の改善 • 透明性向上	記述式回答

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	[コメント]欄以 外、1欄回答する毎 に1点	情報開示が満点	採点対象外	採点対象外
		[主な方策]を選択:1点		
	○ 1110707/1/a±1IIII X13X	森林リスク・コモディティ1点につき1行のみが 評価対象		
配点	2	1	0	0

F8 - 障壁と課題

軽微な変更

F8.1 - 障壁と課題

Primary barrier/challenge type

Select from:

- · Value chain complexity
- Lack of adequate traceability systems
- · Insufficient capital available
- · Lack of adequate and/or consolidated monitoring
- Limited availability of certified materials
- · Limited public awareness and/or market demand
- Lack of or limited collaboration between actors operating within a landscape or jurisdiction
- · Limited political will
- Lack of understanding of landscape/jurisdictional approaches
- Land tenure and insecure property rights issues in sourcing regions
- Lack of regulatory control and enforcement form local governments
- Difficulty in identifying and addressing human rights issues
- · Inexistent or immature certification standards
- Complexity of certification requirements
- · Cost of sustainably produced/certified products
- · Limited value chain engagement
- Competing stakeholder priorities in landscape/jurisdictional approaches
- Complex regulatory differences at various jurisdictional scales
- Difficulty in identifying areas for landscape/jurisdictional engagement
- Time consuming processes in landscapes/jurisdictions to agree among stakeholders
- · Other, please specify



F8.2 - 主な方策

Main measure

Select from:

- · Development of certification and sustainability standards
- Development of certification and sustainability standards across entire landscapes/jurisdictions
- Greater alignment between company goals and goals at landscape/jurisdictional level
- Greater transparency
- · Greater supplier awareness/engagement
- Greater customer awareness
- Greater community support to facilitate sustainable agriculture
- · Increased demand for certified products
- Greater stakeholder engagement and collaboration
- Increased knowledge on commodity driven deforestation and forest degradation
- · Investment in monitoring tools and traceability systems
- Involvement in landscape and/or jurisdictional approaches
- · Involvement in multi-stakeholder initiatives
- Improvement in data collection and quality
- Minimizing food loss and waste
- · Price premium for certified materials
- Reduced cost of certification/certified products
- Greater enforcement of regulations
- · Other, please specify

■ランドスケープ・アプローチ(管轄 アプローチを含む)に関する質問改 定の一環として、新たな選択肢が追 加されました。

赤く四角に囲った項目が 新しい選択肢です。



モジュールF17: 最終承認

F17 最終承認

F-FI この欄を使用して、貴社の回答に関連する追加情報を記入します。この欄は任意で、採点されないことにご注意ください。

F17.1 CDPフォレスト質問書への貴社の回答を最終承認した人物に関する以下の情報を記入します。

モジュール終了

F17 最終承認

F17.1 CDPフォレスト質問書への貴社の回答を最終承認した人物に関する以下の情報を記入します。

<回答依頼内容>

役職	職種
記述式回答	選択肢(複数可) • 取締役会議長 • 取締役会/執行役員会 · : · : • リスク管理部長 • その他 (具体的にお答えください)

	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ
採点 基準	1欄回答する ご とに1点	採点対象外	情報開示が1点以上 [職種]欄で以下を選択:2点 取締役会議長,取締役会/執行役員会,取締役,最高経営責任者 (CEO),最高財務責任者(CFO),最高執行責任者(COO),最高 調達責任者(CPO),最高リスク管理責任者(CRO),最高サステナビリティ責任者(CSO),その他の経営幹部役員,社長 その他の選択:1点	[職種]欄で選択した内容と、[役職]欄で 記述した説明が一致 [職種]欄で以下を選択:1点 取締役会議長,取締役会/執行役員会,取 締役,最高経営責任者(CEO),最高財務 責任者(CFO),最高執行責任者(COO), 社長
配点	2	0	2	1

SFサプライチェーンモジュール



FO はじめに

F1 現在の状況

F2 手順

F3 リスクと機会

F4 ガバナンス

F5 事業戦略

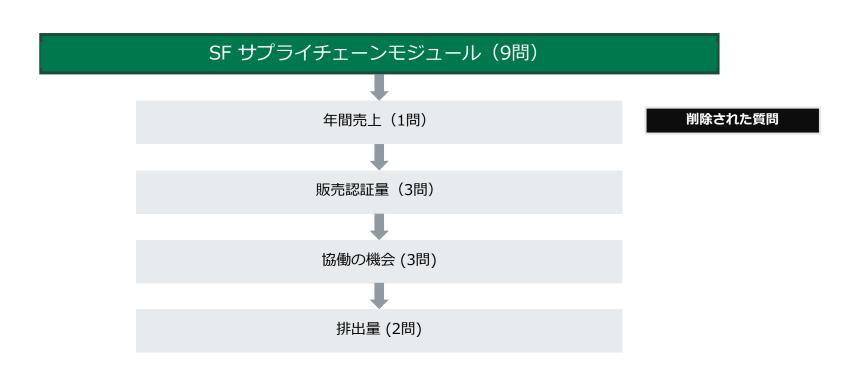
F6 実践

F7 検証

F8 障壁と課題

F17 最終承認

SF サプライチェーン モジュール



▼本モジュールでは、ISIN識別番号に関する2つの質問が削除されました。 このデータポイントは「FO はじめに」のモジュールでカバーされています。



2022年CDP関連資料

CDPが提供している主な資料(リンク集)



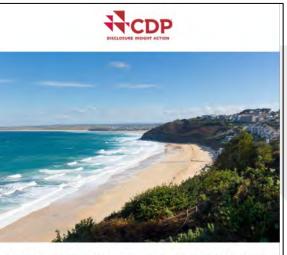
- **▼** <u>よくあるご質問(FAQ)</u>
- ▼ 回答ダッシュボード使用方法(アカウントの作成など)
- ▼ オンライン回答システム使用方法
- ▼ スコアリングイントロダクション
- ▼ 気候変動・水セキュリティ・フォレスト質問書
- ▼ 各質問書に関するガイダンス資料・スコアリング基準
- ▼ 各質問書に関するウェビナー(動画・資料)
- ▼ 各質問書の前年からの変更点
- ▼ 公開されている他社回答へのアクセス
- ▼ 日本語版気候変動・水セキュリティ・フォレスト報告書
- ▼CDPジャパンが開催するセミナー情報(過去の録画・資料含む)

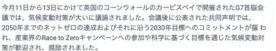
CDPニュースレターのご案内



CDPジャパンでは、ニュースレターの配信を行っております。ウェビナーやシンポジウム、レポートに関する最新の情報を提供しておりますので、ぜひご登録ください。







また、それに先立って開催されたG7財務大臣会議では、TCFDの枠組みに基づく開示の義務化に向けて支持が表明され、インパクト報告の重要性への認識も示されました。



金融を介した脱炭素化の取り組みが勢いを増しています。今月上旬にイタリアのベニスで 開催されたG20財務大臣・中央銀行配税会議では、気候変節が金融安定にもたらすリスク があらためて既議され、気候関連財務リスクに対処し、サステナブル・ファイナンスを 動員するための環境整備の必要性が確認されました。これを受けて、翌週の日本銀行政策 決定会合では、金融機関に気候変動対応の投融資を促す新制度の骨子が示されました。ま た、民間サイドでも、今月、新たに41の資産運用会社が脱炭素化を支援する国際金融イ ニシアティブに加わるなどの動きを見せています。







CDPジャパン事務局

Address:東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan(日本語サイト)



Contact email address: japan@cdp.net